# サーバーのインストール

■.<u>NET Frameworkのインストール</u> .<u>NET Framework</u> 4.0をインストールしてください。

■<u>SQL Serverのインストール</u>

EasyAssetManagerを使用するにはSQL Serverが必要です。デフォルトの設定でインストールすると動作しませんので、<u>データベースのインストール</u>を参考にインストールしてください。 \*32bitOSには32bit用、64bitOSには64bit用をインストールしてください。

■EasyAssetManagerのインストール

<u>EasyAssetManager</u>をダウンロードして解凍後、EAMSetup.exeを実行します。 展開ボタンをクリックするとeamフォルダーが作成されますので適当なフォルダに配置してください。



viewer.exeがメイン画面のプログラムです。右クリックメニューの[管理者として実行]で実行してください。

SHA256SUMS.sha256

SharpPcap.dll

🗑 uninstall.exe

#### **⊘e**ge viewer.exe

又は、ショートカットを作成し、プロパティの互換性タブの[管理者としてこのプログラムを実行する]にチェックを入れて使用してください。

※起動時の引数に-sを付ける事でデータベースのチェックを省き起動を高速化できます。インストール後とバージョンアップ後は1回だけ -sを付けずに起動する必要があります。

#### ■ウイルス対策ソフトにフォルダーを除外登録する

EasyAssetManagerはウイルス対策ソフトにブロックされる事が有りますので、下記のフォルダーを除外登録して ください。

サーバー

- ・展開したeamフォルダー
- ・デスクトップ
- ・FTPフォルダー:(例)C:\inetpub\ftproot

クライアント

- ・Vista,7、システムドライブ:\Users\Public\Documents\eam
- ・サービス型エージェント:\Program Files\EasyAssetManagerService
- ・XP,2000、システムドライブ:\Documents and Settings\All Users\Documents\eam

■除外登録しない場合下記の症状が発生します。

・起動に時間がかかる

・エージェントが起動しない

- ・エージェントが削除される
- ・ファイル配布機能が使用できない
- ・リモートコントロールが使用できない

■ライセンスキーの使用方法

ライセンスキーを購入済みの場合は、メイン画面のメニューの[ヘルプ]→[EasyAssetManagerのバージョン]で出るダイアログで入力してください。

ライセンスキーを入力する事で製品版として動作するようになります。

EasyAssetManager@/	ージョン
	EasyAssetManager 7.12 Copyright (C)
5/17/28-	Gekiyasu Solution Co. Ltd. http://www.easyassetmanager.com/
ライセンス数: 0	
	OK

ファイアウォールの設定

ファイアウォールはOFFにするか以下のポートを開いてください。

ポート番号	プロトコル	備考
1433	ТСР	エージェントとデータベース間での通信
20-21	ТСР	FTP用ポート
37773	ТСР	常駐エージェントの各種プッシュ実行
37774	ТСР	拠点サーバーエージェント

■Windowsファイアウォール、ポートの開き方

1、[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[Windowsファイアウォール]→[詳細設定]で[セキュリ

ティが強化された Windows ファイアウォール]画面を開く。

2、[受信の規則]→[新しい規則]を選択し、ウィザードに従い設定。

■Windowsファイアウォール、通信許可プログラムの設定

ポートを開きたくない場合は、SQL ServerとFTPサーバーの通信を許可してください。詳しくは以下のサイトを 参考にしてください。

データベース エンジン アクセスを有効にするための Windows ファイアウォールの構成方法 Windows Server 2008 R2 のFTPサーバでファイアーウォールが有効の場合に通信できない Windows ファイアーウォールの設定 - FTP IISのインストール

ファイル配布機能等を使用するにはIISをインストールする必要があります。IISはOSに付属しています。

■<u>Windows 7の場合</u>

[コントロールパネル]→[プログラム]→[Windowsの機能の有効化または無効化]からインストールしてください。



■Windows XPの場合

[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]→[Windowsコンポーネントの追加と削除]からインス トールしてください。

\*WindowsXPの場合デフォルト設定ではFTPサーバーがインストールされないので、詳細ボタンをクリックしFTPサーバーを選択してくだ さい。FTPルートフォルダはC:\Inetpub\ftprootのみに対応しています(デフォルト設定)。

Windows コンボーネント ウィザード	<u>X</u>
<b>Windows コンボーネント</b> Windows XP のコンボーネントを追加または肖II除できます。	<b>B</b>
各チェック ボックスをクリックして、追加または削除するコンボーネントを選んでくださ ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネン を表示するには、『詳細』 をクリックしてください。 コンボーネント(©):	い。影付きのチェック 小に含まれているもの
🗹 🤱 Windows Messenger	0.0 MB 🔼
	17.3 MB
● ● 4日インターネットインフォメーション サービス(05)	15.9 MB
	U.U MB
説明: Web と FTP、FrontPage、トランザクション、ASP、およびデータ^ ます。	<b>ミース接続をサポート</b> し
必要なディスク領域の合計: 54.2 MB	I¥細(D)
空きディスク領域: 1273.0 MB	
< 戻る(B) 次^	( <u>N) &gt; ++&gt;+</u>
インターネット インフォメーション サービス (IIS)	
インターネット インフォメーション サービス (IIS) 各チェック ボックスをクリックして、追加また(前り除するコンボーネントを選んでください。 ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネントに を表示するには、国詳細] をクリックしてください。 インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(C):	区 影付きのチェック -含まれているもの
インターネット インフォメーション サービス (IIS) 各チェック ボックスをクリックして、追加また(浦川除するコンボーネントを選んでください。 ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネント(2 を表示する(こは、[詳細] をクリックしてください。 インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(©): ▼ ● FrontPage 2000 Server Extensions	※付きのチェック たまれているもの 4.3 MB ▲
インターネット インフォメーション サービス (IIS) 各チェック ボックスをクリックして、追加また(詳明除するコンボーネントを選んでください。 ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネントに を表示するには、国幹細目 をクリックしてください。 インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(C): ✓ ● FrontPage 2000 Server Extensions ✓ ■ FTP (File Transfer Protocol) サービス	影付きのチェック まれているもの 4.3 MB 0.1 MB
インターネット インフォメーション サービス (IIS) 各チェック ボックスをクリックして、追加また(前明除するコンボーネントを選んでください。 ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネントは を表示するには、国料細 をクリックしてください。 インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(©): ♥ ● FrontPage 2000 Server Extensions ♥ ■ FTP (File Transfer Protocol) サービス ♥ ■ MIP Service	影付きのチェック 会まれているもの 4.3 MB 0.1 MB 3.6 MB
インターネット インフォメーション サービス (IIS) 各チェック ボックスをクリックして、追加また(消明除するコンボーネントを選んでください。 ボックス(は、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネント(2) を表示するには、国時間 をクリックしてください。 インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(©): ● ● ErontPage 2000 Server Extensions ● ■ FTP (File Transfer Protocol) サービス ■ ■ SMTP Service ■ ● WWW (World Wide Web) サービス	影付きのチェック 会まれているもの 4.3 MB へ 0.1 MB 3.6 MB 2.3 MB
インターネット インフォメーション サービス (IIS) 各チェック ボックスをクリックして、追加また(消順除するコンボーネントを選んでください。 ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネント(2 を表示するには、[詳細] をクリックしてください。 インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(©): ② StrontPage 2000 Server Extensions ③ FrontPage 2000 Server Extensions ④ FTP (File Transfer Protocol) サービス ③ MWW (World Wide Web) サービス ③ WWW (World Wide Web) サービス ③ 10 インターネット インフォメーション サービス スナップイン	影付きのチェック 会まれているもの 4.3 MB の 0.1 MB 3.6 MB 2.3 MB 1.3 MB
インターネット インフォメーション サービス (IIS) 各チェック ボックスをクリックして、追加また(消形除するコンボーネントを選んでください。 ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネントに を表示する(には、IEFAII をクリックしてください。 インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(©): ● ③ FrontPage 2000 Server Extensions ■ FTP (File Transfer Protocol) サービス ■ ■ SMTP Service ■ ④ WWW (World Wide Web) サービス ■ 10 インターネット インフォメーション サービス スナップイン ■ ③ オンライン ヘルプ	影付きのチェック 含まれているもの 4.3 MB 0.1 MB 3.6 MB 2.3 MB 1.3 MB 3.5 MB
<ul> <li>インターネット インフォメーション サービス (IIS)</li> <li>各チェック ボックスをクリックして、追加または削除するコンボーネントを遅んでください。</li> <li>ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネントはを表示するには、『詳細』をクリックしてください。</li> <li>インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(Q):</li> <li>② ErrortPage 2000 Server Extensions</li> <li>③ ErrortPage 2000 Server Extensions</li> <li>③ ErrortPage 2000 Server Extensions</li> <li>③ ErrortPage 2000 Server Extensions</li> <li>④ ErrortPage 2000 Server Extensions</li> <li>● ErrortPage 2000 Server Exten</li></ul>	影付きのチェック ままれているもの 4.3 MB へ 0.1 MB 3.6 MB 2.3 MB 1.3 MB 3.5 MB マ のためのサポートを提
<ul> <li>インターネット インフォメーション サービス (IIS)</li> <li>各チェック ボックスをクリックして、追加また(対明除するコンボーネントを選んでください。 ボックス(は、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネント(2) を表示するには、国時間 をクリックしてください。</li> <li>インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(©):</li> <li>● ErontPage 2000 Server Extensions</li> <li>● FrontPage 2000 Server Ex</li></ul>	またけきのチェック たままれているもの   4.3 MB   4.3 MB   3.6 MB   3.6 MB   3.3 MB    3.5 MB    のためのサポートを提
インターネット インフォメーション サービス (IIS)         各チェック ボックスをクリックして、追加また(ជ)順除するコンボーネントを選んでください。         ボックス(は、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネント(2)         を表示するには、原純剤 をクリックしてください。         インターネット インフォメーション サービス (IIS) のサブコンボーネント(2)         ● ErontPage 2000 Server Extensions         ● FrontPage 2000 Server Extensions         ● FrontPage 2000 Server Extensions         ● ErontPage 2000 Server Extensions         ● IFP (File Transfer Protocol) サービス         ● IFP (File Transfer Protocol) サービス         ● WWW (World Wide Web) サービス         ● IFP (File Transfer Protocol) サービス	またした。  またしたした。  またした。  またした。  またした。 </td

### FTPサイトの追加

Windows 10の場合 [コントロールパネル]→[管理ツール]→[インターネットインフォメーションサービス(IIS)マネージャー]を開いてください。

左ツリーを開き[サイト]を右クリックし[FTPサイトの追加]をクリックしてください。



サイト名と物理パスを設定します。

	FTP サイトの追加	?	×	
ソーラ	サイト情報			
IL				
	FTP サイト名(E): eam			σ
0 (E) (	コンテンツ ディレクトリ			-
>	物理/汉(儿):			Di
	C:¥inetpub¥ftproot			
				-
	前に戻る(P) 次へ(N) 終了(P) 4	ャンセル		

### SSLは[無し]をチェックします。

	FTP サイトの追加	?	×	
ノー >	バインドと SSL の設定			1
ル S 個 M >	バインド IP アドレス( <u>a</u> ): ポート( <u>Q</u> ): <u>すべて未割り当て</u> 21 □ 仮想ホスト名を有効にする(E): 仮想ホスト (何: ftp.contoso.com)( <u>H</u> ):			0
	<ul> <li>✓ FTP サイトを自動的に開始する①</li> <li>SSL</li> <li>● 無し(L)</li> <li>○ 許可(W)</li> <li>○ 必要(B)</li> <li>SSL 証明書(C):</li> <li>未選択</li> <li>✓ 選択(S)</li> <li>表示(D)</li> </ul>			
	前に戻る(P) 次へ(L) 終了(P) キャ	ンセル		

		-	
認証および承認の情報		2	
E			
匿名( <u>A</u> )		σ.	
基本( <u>B</u> )		DI	
12			
クセスの許可( <u>C</u> ):			
べてのユーザー	~		
クセス許可			
読み取り( <u>D</u> )			
# 2 3 4 4 0 M 0			

物理パスで設定したフォルダに[agent7.exe][agent8.exe][agetup.exe][agentup8.exe][Interop.WUApiLib.dll]をコピーしてください。

ブラウザで[ftp://サーバーのIPアドレス]を開いてファイルが表示されるか確認してください。 この作業はクライアントでも行ってください。また、ダウンロードが可能かも確認します。

			~ /		1 /2 /3
□ 192.168.3.4 の FTP ルー	• × +			-	×
$\leftarrow$ $\rightarrow$ $\heartsuit$	ftp://192.168.3.4		<u> </u>	1	
192.168.3.4 <b>ග</b>	FTP ルート				
12/08/2015 09:43午後 12/08/2015 09:42午後 08/01/2014 08:28午前 08/01/2014 08:28午前 08/01/2014 08:05午前	152,064 <u>agent7</u> 157,696 <u>agent8</u> 13,824 <u>agentu</u> 13,824 <u>agentu</u> 86,016 <u>Intero</u>	. <u>exe</u> . <u>exe</u> 2. <u>exe</u> 0.₩UApiLib.d			 

### FTPの認証設定

IISマネージャーを使用して設定します。

パスワードを設定しない場合は、FTPの認証規制に「すべてのユーザー」または「すべての匿名ユーザー」を許可します。次にFTP認証を開き匿名認証を有効にします。

パスワードを設定する場合は、FTPの認証規制に「すべてのユーザー」または「指定されたユーザー」を許可し ます。次にFTP認証の基本認証を有効にします。

\*FTP用のユーザーは、コントロールパネルのユーザーアカウントから事前に登録してください。



パスワードを指定する場合は、ViewerのオプションにFTP用のユーザー名とパスワードを設定してください。 ※パスワードを変更した場合は、インベントリを送信すると設定がすぐに反映されます。 \*FTPのパスワードに対応していないバージョンのクライアントがある場合、自動アップデートが出来なくなり ますので匿名認証を有効にしてください。

<ul> <li>オプション</li> </ul>				
<ul> <li>✓ PC稼動ログを収集する。</li> <li>✓ アプリケーションログを収集する。</li> <li>収集間隔(ミリ秒)</li> <li>1000</li> </ul>				
<ul> <li>▽ ファイルログを収集する。</li> <li>▽ ブリントログを収集する。</li> <li>⇒ 未許可のUSBデバイスを切断する。</li> <li>USBデバイス接続要求メッセージを表示する。</li> <li>□0 日間接続がない場合に表示</li> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>▽ ブロセスログを収集する。</li> <li>▽ ブロセスログを収集する。</li> <li>▽ クロセスログを収集する。</li> <li>○ タスクトレイにアイコンを表示する。</li> <li>□ コンピュータ名にホスト名を使用する。</li> <li>○ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> </ul>				
GMailアドレス				
GMailパスワード メール送信先				
※ 作業数2 指直走 9 る場合は、 (カンマ) CI区切っ(くたさい。 FTPユーザー名 FTPパスワード *******				
OK キャンセル				

FTPのファイアーウォールの設定

### ファイアーウォールの詳細設定を開き

FTPサーバー(FTP トラフィック)とFTPサーバーパッシブ(FTP トラフィック)を許可してください。

-カル コンピューター のヤキュリ	受信の規則								損	<u>ج</u>
受信の規則	名前	グループ ^	プロファイル	有効	操作	優先	ブログラム	ローカル アドレ ヘ	· 受	「信の規則」
送信の規則	♥ FTP サーバー (FTP トラフィック)	FTP サーバー	すべて	はい	許可	いいえ	%windir	任意	100	新山相町
接続セキュリティの規則	FTP サーバー セキュリティ (FTP SSL トラ	FTP サーバー	すべて	いいえ	許可	いいえ	%windir	任意	-	ATO CONCESS.
監視	✓ FTP サーバー パッシブ (FTP パッシブ トラ	FTP サーバー	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥WIN	任意	ľ	ノロノアイル ぐノイルター
	Google Chrome (mDNS インパウンド	Google Chrome	すべて	はい	許可	いいえ	C:¥Progr	任意	7	状態でフィルター
	Ø Groove ミュージック	Groove ミュージック	ドメイン, ブ	はい	許可	いいえ	任意	任意	7	グループでフィルター
	iSCSI サービス (TCP 受信)	iSCSI サービス	ドメイン	いいえ	許可	いいえ	%System	任意		表示
	iSCSI サービス (TCP 受信)	iSCSI サービス	プライベート,	いいえ	許可	いいえ	%System	任意		具だの注却に再発
	JuniperNetworks.JunosPulseVpn	JuniperNetworks.JunosP	すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意		
	🔮 mDNS (UDP 受信)	mDNS	すべて	はい	許可	いいえ	%System	任意		一覧のエクスホート
	Media Center Extender - HTTP スト	Media Center Extender	すべて	いいえ	許可	いいえ	System	任意	?	ヘルプ
	Media Center Extender - qWave (T	Media Center Extender	すべて	いいえ	許可	いいえ	%System	任意	6	and Chrome (mDNS 1/1)
	Media Center Extender - qWave (U	Media Center Extender	すべて	いいえ	許可	いいえ	%System	任意		and the second s
	Media Center Extender - RTSP (TCP	Media Center Extender	すべて	いいえ	許可	いいえ	%System	任意		規則の無効化
	Media Center Extender - SSDP (UD	Media Center Extender	すべて	いいえ	許可	いいえ	%System	任意	6	切り取り
	Media Center Extender - WMDRM	Media Center Extender	すべて	いいえ	許可	いいえ	%System	任意	6	3Ľ-
	Media Center Extender - XSP (TCP	Media Center Extender	すべて	いいえ	許可	いいえ	%System	任意	×	割除
	Media Center Extenders - Media ス	Media Center Extender	すべて	いいえ	許可	いいえ	System	任意		To PE .
	🔮 Microsoft Edge	Microsoft Edge	ドメイン, ブ	はい	許可	いいえ	任意	任意		JUNTY
	Microsoft Solitaire Collection	Microsoft Solitaire Colle	ドメイン, ブ	はい	許可	いいえ	任意	任意	2	ヘルプ
	Microsoft Solitaire Collection	Microsoft Solitaire Colle	ドメイン、ブ	はい	許可	いいえ	任意	任意		
	Microsoft Sticky Notes	Microsoft Sticky Notes	ドメイン, ブ	はい	許可	いいえ	任意	任意		
	Ø Microsoft フォト	Microsoft フォト	すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意		
	Ø Microsoft フォト	Microsoft フォト	すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意		
	🔮 Microsoft メッセージング	Microsoft メッセージング	すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意		
	❷ Microsoft 電話	Microsoft 電話	すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意		
	☑ Microsoft 電話	Microsoft 電話	すべて	はい	許可	いいえ	任意	任意		
	🔮 MSN スポーツ	MSN スポーツ	ドメイン, ブ	はい	許可	いいえ	任意	任意 🗸 🗸		

トラブルシューティング

■SQL Serverのバージョンについて

SQL Server 2005でも動作します。2005用のインストール手順 SQL Server 2008の初期バージョンには既定のインスタンスでインストールできない不具合があるため正しく動 作しません。

■サーバーへのエージェントのインストール サーバーにエージェントをインストールしても問題ありません。

■サーバーのIPについて サーバーのIPは固定IPを使用してください。 IPを変更する場合は、IP変更後にサーバーでエージェントファイルを作成し直し、クライアントにエージェント を再インストールしてください。

・エージェント再インストール手順
1、クライアントPCでuninstall.exeを実行しスタートアップ登録を解除。
2、タスクマネージャーでエージェントを強制終了、又はクライアントPCを再起動。
3、新しいエージェントをインストール。

■他のソフトウェアとのサーバーの共有について

MSDE、SQL Server、Windows Internal Databaseを使用する他のソフトウェア(WSUS3.0等)とサーバーを共有する と、データベースの設定やsaのパスワードが変更され正しく動作しなくなる場合があります。

#### ■SQLServerが導入されている環境へのインストール

EasyAssetManagerではデータベース名Data1を使用します。すでにData1データベースがある場合は削除されますのでご注意ください。

#### 簡単にサーバーを別のPCに移行する方法

サーバーのIPアドレスが同じ場合は、クライアントの再インストールをせずに移行できます。

データベースをコピーするには、SOL Serverから切り離す必要がありますので、

SQL Server Management Studio を使用し、データベースData1をデタッチします。

オブジェクトエクスプローラーの「データベース」->「Data1」を右クリックし「タスク」->「デタッチ」を選 択します。

※エラーになる場合は、「接続の削除」にチェックして実行して下さい。 Nicrosoft SQL Server Management Studio クイック記動 (Ctrl+O) P = 0 > ファイル(F) 編集(E) 表示(V) プロジェクト(P) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) 〇 - 〇 | 智 - 七 - 🏩 🚆 🗿 新Lいクエリ(N) 🚇 இ இ இ இ இ 人口 白 | フ - ୯ - | 図 | - | 🏓 - | 🗄 ▶ 実行(X オブジェクト エクスプローラ・ 接続 - 羊 🎽 🔳 🍸 🖒 🚸 データベースをスクリプト化(S) 🗉 💼 PolyBase タスク(T) e 🛑 管理 e 🗹 XEvent F デタッチ(D). ポリシー(の) オフラインにする(T) . ファセット(A) オンラインにする(I) PowerShell の起動(H) 有効化(E Azure Data Studio(A) • 列の暗号化.. レポート(P) データ検出と分類(D) 名前の変更(M) 脆弱性評価(V) . 削除(D) 圧縮(S) . 最新の情報に更新(F) バックアップ(B)... プロパティ(R) 復元(R) スクリプトの生成(E)... 🗑 データベースのデタッチ Х ページの選択 ▶ 全般 🗊 スクリプト 👻 😯 ヘルプ デタッチするデータベース(<u>A</u>): 
 データベース名
 接続....
 統計....
 状態

 Data1
 □
 単....
 統計… 状態 メッセージ 接続 サーバー: DESKTOP-3B99TNQ 接続: DESKTOP-3B99TNQ¥sa ₩ 接続のプロパティの表示 進行状況 () 準備完了 OK キャンセル

#### 「Data1.mdf」と「Data1\_log.ldf」を新サーバーへコピーします。

📙   🛃 🤿 🖛   DATA					- 0	×
ファイル ホーム 共有 表示						~ 🕐
$\leftarrow$ $\rightarrow$ $\checkmark$ $\uparrow$ $\frown$ $\checkmark$ $\land$ Program Files $\rightarrow$ Mie	crosoft SQL Server > MSS	QL15.MSSQLSERVER > M	ISSQL > DATA	v 5	<ul> <li>DATAの検索</li> </ul>	穀
□ 名前 ^	更新日時	種類	サイズ	_		^
📴 Data1.mdf	2022/04/21 9:51	SQL Server Databa	650,048 KB			
📳 Data1_log.ldf	2022/04/21 9:51	SQL Server Databa	73,728 KB			
🔐 master.mdt	2022/04/21 7:25	SQL Server Databa	5,504 KB			
📴 mastlog.ldf	2022/04/21 8:04	SQL Server Databa	2,048 KB			
📴 model.mdf	2022/04/18 20:50	SQL Server Databa	8,192 KB			
📴 model_msdbdata.mdf	2019/09/24 15:09	SQL Server Databa	13,696 KB			~
17 個の項目						

新サーバーでアタッチします。

オブジェクトエクスプローラーの「データベース」を右クリックし「アタッチ」を選択します。 インポート画面の「追加」ボタンをクリックし「Data1.mdf」を選択します。



新サーバーに「agent」のパスワードを設定するために、viewerで「エージェント作成」を実行します。



エージェントが作成できない、または、ログインエラーになる場合は、SQL Server Management Studio等を使用して、下記の項目を削除してから「エージェント作成」を実行してください。 [データベース]->[Data1]->[セキュリティ]->[ユーザー]のagent

[データベース]->[Data1]->[セキュリティ]->[スキーマ]のagent



サーバーを別のPCに移行する方法

新しいサーバーにSQL ServerとEasyAssetManagerをインストールし、新しいサーバーで作成したエージェントを クライアントにインストールしてください。 ※サーバー移行時にクライアントからサーバーに接続できなくなっても特に問題はありません。

・エージェント再インストール手順

- 1、クライアントPCでuninstall.exeを実行しスタートアップ登録を解除。
- 2、タスクマネージャーでエージェントを強制終了、又はクライアントPCを再起動。
- 3、新しいエージェントをインストール。

データを移行するには以下の手順を実行してください。

1、データ移行元サーバーで[データベース]→[設定保存]を実行。

2、データ移行元サーバーの[C:\Program Files\Easy Asset Manager\customset]フォルダをデータ移行先サーバーにコピー。

3、データ移行先サーバーで[データベース]→[設定復元]を実行。

■クライアントPCへのエージェントの再インストールを省く方法

新サーバーで旧サーバーと同じIPを使用し、以下の手順を実行すればクライアントPCへのエージェントの再イ ンストールを省く事ができます。

以下の手順の実行にはSQL Server Management Studio Express等を使用してください。

- 1、旧サーバーのtb AgentIDテーブルの値を新サーバーのtb AgentIDテーブルにコピー。
- 2、新サーバーで、データベースの[セキュリティ]→[ログイン]のagentと、Data1データベースの[セキュリ

ティ]→[スキーマ]のagentと[セキュリティ]→[ユーザー]のagentを削除。(新サーバーでエージェント作成を1度 も行っていなければこの手順は不要です。)

3、新サーバーでエージェント作成を実行。

<u>戻る</u>

# SQL Server 2012 Express Editionのインストール方法

### データベースのインストール

<u>SQL Server 2012 Express Edition</u>をダウンロードしてください。64bit版は[SQLEXPRWT\_x64\_JPN.exe]、32bit版は[SQLEXPRWT\_x86\_JPN.exe]です。SQL Server 2008やSQL Server 2005でも動作します。Windows 10、Windows server 2012からは、<u>SQL Server 2014 Express Edition</u>をダウンロードしてください。

#### ■インストール方法

デフォルトの設定でインストールすると動作しません。変更の必要がある部分を以下で説明します。

#### 次の画面で「既定のインスタンス」を選択します。

🍀 SQL Server 2008 R2 セットアップ					<u> </u>
インスタンスの構成 SQL Server インスタンスの名前および~	(ンスタンス ID を指定します。	・インスタンス ID は、イ	シストール パスの一部に	なります。	
セットアップ サポート ルール 機能の選択 インストール ルール インスタンスの構成 必要なディスク領域 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 エラー レポート インストール構成ルール インストールの進行状況 完了	<ul> <li>         ・ 既定のインスタンス(D)         ・         ・         ・</li></ul>	): SOLExpress MSSOLSER トリ(R): O:¥Program C:¥Program ンス(し): (ンスタンス ID	/ER Files¥Microsoft SQL S Files¥Microsoft SQL S 機能 Tools, Tools¥Tools	erver¥ erver¥MSSQL10_50.MS エディション	

次の画面で「混合モード」を選択し、データベース管理者のパスワードを設定してください。

餐SQL Server 2008 R2 セットアップ	
テータベースエンジンの構成	
データベース エンジンの認証セキュリティ セットアップ サポート ルール 機能の選択 インストール ルール インスタンスの構成 必要なディスク領域 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 エラー レポート インストール構成ルール インストール構成ルール インストールの進行状況 完了	<ul> <li>モード、管理者、およびデータ ディレクトリ「ユーザー インスタンス」FILESTREAM]</li> <li>データベース エンジンの認証モードおよび管理者 を指定します。</li> <li>認証モード</li> <li>① Windows 認証モード(W)</li> <li>① 混合モード(M) (SQL Server 認証と Windows 認証)</li> <li>SQL Server のシステム管理者 (sa) アカウントのパスワードを指定します。</li> <li>パスワードの入力(E):</li> <li>●●●●●●●●●</li> <li>パスワードの確認入力(Q):</li> <li>●●●●●●●●●</li> <li>SQL Server 管理者の指定</li> <li>C¥b (b)</li> <li>③ U Server 管理者の指定</li> <li>C¥b (b)</li> <li>③ 通加(A)_ 削隊(R)</li> </ul>
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルブ

### データベースの設定

[プログラム]→[Microsoft SQL Server]→[構成ツール]→[SQL Server構成マネージャ]を開き、[SQL Serverネットワークの構成]→[MSSQLSERVERプロトコル]で[TCP/IP]を有効にしてください。

設定後サーバーを再起動するか、[プログラム]→[Microsoft SQL Server]→[構成ツール]→[SQL Server構成マ ネージャ]→[SQL Serverのサービス]からSQL Serverを再起動してください。

🚟 Sql Server Configuration Manager			
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルブ(H)			
🗇 🔿 🙍 🗐 🖉			
<ul> <li>SQL Server 構成マネージャー (ローカル)</li> <li>SQL Server のサービス</li> <li>J. SQL Server ホットワークの構成</li> <li>■ MSSOLSERVER のプロトコル</li> <li>③ SQL Native Client 10.0 の構成</li> </ul>	プロトコル名 プ	状態       有効       無効       有効       無効	

## トラブルシューティング

### ■システム構成チェックから先に進めない

システム構成チェックから先に進めない場合は、まず必要環境を満たす環境を構築してください。

■セットアップが失敗する

セットアップが失敗する場合は、「アプリケーションの追加と削除」でSQLセットアップサポートファイル・SQL Native Client・SQL VSS Writerをアンインストールし、C:\Program Files\Microsoft SQL Serverフォルダを 削除してから再度セットアップを実行してください。

### ■SQL Server 2005やSQL Server 2008からのアップグレードインストール

SQL Server 2005やSQL Server 2008がインストールされているコンピュータでSQL Server 2012 Express Editionのセットアップを実行しアップグレードを選択してください。

<u>戻る</u>

# SQL Server 2005 Express Editionのインストール方法

# データベースのインストール

<u>SQL Server 2005 Express Edition</u>をダウンロードしてください。

■インストール方法

デフォルトの設定でインストールすると動作しません。変更の必要がある部分を以下で説明 します。

次の画面で「詳細構成オプションを非表示にする」のチェックをはずします。

🔂 Microsoft SQL Server 2005 Express Edition セットアップ 🛛 🔀
登録情報 インストールされた環境には、次のユーザー情報が登録されます。
続行するには [名前] フィールドに名前を入力してください。[会社名] フィールドは省略可 能です。
名前(A):
会社名( <u>O</u> ):
□ 詳細構成オブションを非表示にする(D)
ヘルプ(H) < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

次の画面で「既定のインスタンス」を選択します。

示 Microsoft SQL Server 2005 Express Edition 선ットアップ 🗾
インスタンス名 既定のインスタンスをインストールするか、または名前付きインスタンス を指定できます。
インスタンスの名前を指定してください。既定のインストールを行う場合は、[既定のインスタンス] を クリックして、 D欠へ] をクリックしてください。既存の既定のインスタンスをアップグレードする場合は、 [既定のインスタンス] をクリックしてください。既存の名前付きインスタンスをアップグレードする場合 は、 [名前付きインスタンス] をクリックして、インスタンス名を指定してください。
<ul> <li>既定のインスタンス(型)</li> <li>名前付きインスタンス(A) SQLExpress</li> </ul>
ヘルプ(H) < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

# 次の画面で「混合モード」を選択します。

ild Microsoft SQL Server 2005 Express Edition セットアップ	×
認証モード 認証モードでは、SQL Server との接続時に使用するセキュリティを指 定します。	
このインストールで使用する認証モードを選択します。	
<ul> <li>○ Windows 認証モード(W)</li> <li>● 混合モード(M) (Windows 認証と SQL Server 認証)</li> </ul>	
以下の sa ログオン パスワードを指定してください: パスワードの入力(E): 「 パスワードの確認入力(P):	
ヘルブ(H) < 戻る(B) 次へ(N) >	++VUU

## データベースの設定

[プログラム]→[Microsoft SQL Server 2005]→[構成ツール]→[SQL Serverセキュリティ 構成]を開き、[サービスと接続のセキュリティ構成]→[リモート接続]で[ローカル接続および リモート接続]と[TCP/IPおよび名前付きパイプを使用する]を選択してください。

設定後サーバーを再起動するか、[プログラム]→[Microsoft SQL Server 2005]→[構成ツール]→[SQL Server構成マネージャ]からSQL Serverを再起動してください。

🗌サービスと接続のセキュリティ構成 - loo	calhost 🔀
SQL Server 2005 Surfa	ce Area Configuration
アプリケーションで使用するサービスおよび持 のアクセスが縮小されてサーバーを保護でき	8続の種類のみを有効にします。使用していないサービスおよび接続を無効にすると、外部から 8ます。既定の設定については、 <u>ヘルプ</u> を参照してください。
コンポーネントを選択して、サービスおよび接	続を構成してください(L):
<ul> <li>■ MSSQLSERVER</li> <li>■ Database Engine</li> <li>サービス</li> <li>サービス</li> <li>● UTード接続</li> <li>● SQL Server Browser</li> </ul>	SQL Server 2005 Express Edition、Evaluation Edition、および Developer Edition で は既定でローカル クライアント接続のみが可能です。また、Enterprise Edition、Standard Edition、および Workgroup Edition では TCP/IP 経由でリモート クライアント接続をリッス ンします。SQL Server が着信クライアント接続をリッスンする際に基づくプロトコルを変更する には、以下のオプションを使用します。TCP/IP を使用した方が、名前付きパイプに比べてフ ァイアウォールを通過するために開く必要があるポートが少なくて済みます。
インスタンス別に表示「コンポーネンマート	<ul> <li>ローカル接続のみ(L)</li> <li>ローカル接続およびリモート接続(B)</li> <li>TCP/IP のみを使用する(T)</li> <li>名前付きパイプのみを使用する(N)</li> <li>TCP/IP および名前付きパイプを使用する(B)</li> </ul>
	OK キャンセル 適用(A) ヘルブ(H)

# データベース管理ツールのインストール

データベースのデータを直接編集したい場合は以下の管理ツールをインストールしてください。

<u>SQL Server 2005 Management Studio Express</u>

トラブルシューティング

■システム構成チェックから先に進めない

次の画面から先に進めない場合は、まず必要環境を満たす環境を構築してください。

0	成功	13 合計 12 成功	O エラー 1 警告	
羊組	B( <u>D</u> ):			
	アクション	状態	メッセージ	-
A	ハードウェアの最小要件	警告	<u>メッセージ</u>	
0	保留中の再起動の要件	成功		
0	既定のインストール パス権限の要件	成功		
0	Internet Explorer の要件	成功		
0	COM+ カタログの要件	成功		
0	ASP.Net バージョン登録の要件	成功		
0	MDAC バージョンの最小要件	成功		
0	エディション変更チェック	成功		

### ■セットアップが失敗する

次の画面でセットアップが失敗する場合は、「アプリケーションの追加と削除」でSQLセットアップサポートファイル・SQL Native Client・SQL VSS Writerをアンインストールし、 C:\Program Files\Microsoft SQL Serverフォルダを削除してから再度セットアップを実行 してください。

	<ul> <li>         状態         <ul> <li>             セットアップが完了しました             </li> </ul> </li> </ul>
	セットアップが完了しました
うらうし セットアップ サポート フェイル	
2001 1295797 976 - F 77474	セットアップが完了しました
SQL Native Client	セットアップが完了しました
SQL VSS Writer	セットアップが完了しました
♪ <u>SQL Server データベース サービス</u>	セットアップが完了しました

■MSDEからのアップグレードインストール

MSDEがインストールされているコンピュータでSQL Server 2005 Express Editionのセットアップを実行してください。セットアップで「詳細構成オプションを非表示にする」の チェックをはずし「既定のインスタンス」でインストールするとMSDEがアップグレードさ れます。

■その他の問題

次のページの「セットアップ時の問題」の項目を参照してください。

<u>SQL Server 2005 Express Edition Readme</u>

<u>戻る</u>

# クライアント側のインストール

.NET Frameworkのインストール(クライアント側での作業)
 .NET Framework 3.0か3.5をインストールしてください。
 Windows 7とVistaには既定でインストールされています。
 \*.NET Framework 4.0を入れても問題はありませんが、4.0のみでは動作しません。
 \*Windowsのバージョンと既定でインストールされている.NET Frameworkのバージョンについてはこちらを参照してください。

■エージェントファイルの作成(サーバー側での作業)

エージェント作成ボタンを押し、作成するエージェントの種類を選択します。 PCログ記録機能やPC稼働状況記録機能を使用する場合は常駐エージェントを選択してくださ



■エージェントのインストール(クライアント側での作業)

サーバーで作成したエージェントファイルをクライアントPCの適当な場所(デスクトップなど)で実行します。

管理者の権限で実行するとすべてのユーザーにインストールされます。通常の起動の場合は、 インストールしたユーザーのみにインストールされます。

<b>⊡</b> 192.168	2021/0
開く(O)	
💡 管理者として実行	行(A)

実行するとインストール画面が表示され、10秒後に自動でインストールが開始します。OKボ タンですぐに開始することもできます。

インストール後にエージェントを起動するには「終了時にエージェントを起動する」をチェックしてください。

※マスターPCを作成するときは、エージェントを起動しないでください。起動した場合は下記のファイルを削除してください。

C:\Users\Public\Documents\eam\GUID.txt

🚹 EasyAssetManager	—		×
エージェントのインストールを開始し	ます。		
6秒後にインストールを開	始します。		
☑ 終了時にエージェントを起動する			
キャンセル		OK	

エージェント実行中にはタスクトレイに図のようなアイコンが表示されます。 常駐エージェントでは常に表示され、常駐以外のエージェントでは実行中(3~10秒)のみ表示 されます。



■ウイルス対策ソフトにフォルダーを除外登録する

エージェントはウイルス対策ソフトにブロックされる事が有りますので、下記のフォルダーを除 外登録してください。

Vista,7、システムドライブ:\Users\Public\Documents\eam

サービス型エージェント: \Program Files \EasyAssetManagerService

XP,2000、システムドライブ:\Documents and Settings\All Users\Documents\eam

■除外登録しない場合下記の症状が発生します。

- ・エージェントが起動しない
- ・エージェントが削除される
- ・ファイル配布機能が使用できない
- ・リモートコントロールが使用できない
- ・起動に時間がかかる

\*Vistaと7の場合は初回のみ[管理者で実行]で実行してください。普通に実行しても問題ありませんが、スタートアップ登録がHKEY\_CURRENT\_USERになります。

※エージェント起動時に通信がブロックされた場合、「ブロックを解除する」等を選択して通信を許可してくださ い。1回目、2回目の起動時とバージョンアップ後にブロックされる場合があります。

※常駐・非常駐エージェントはインストールするとスタートアップに登録され、PC起動から30秒後に実行されます。 ※タスクトレイにアイコンを表示したくない場合は、オプションの「タスクトレイにアイコンを表示する」のチェッ クを外してください。

※通常、32bitOSでは32bit動作、64bitOSでは64bit動作ですが、64bitOSで正しく動作しない場合は32bit動作の agent32.exeをagent7.exeに名前を変更して使用してください、その場合レジストリ情報が正しく取得できない場合があ ります。 ※エージェントのファイル名は[IPアドレス@DBパスワード@エージェント種類]です。エージェント種類は@1が常 駐、@2が非常駐、@3がワンタイムです。手動でファイル名を変更しても問題ありません。

#### ■トラブルシューティング

エージェントがサーバーに接続できない場合はタスクトレイに赤いアイコンが表示されます。 その場合は以下の事を試してください。

- ・サーバー上でエージェントが動作するか確認する。(データベースの動作確認)
- ・PINGコマンド等でサーバーとクライアントが通信できる状態か確認する。
- ・サーバーのファイアウォールソフト・ウィルス対策ソフト等をOFFにする。
- ・クライアントのファイアウォールソフト・ウィルス対策ソフト等をOFFにする。

・サーバーのデータベース設定でTCP/IPを許可する。設定方法は<u>データベースのインストール</u>を 参照してください。

・クライアントからサーバーへのネットワーク経路上にあるルータ等でポート1433がブロック されていないか確認する。

# 🗴 🌔 🐑 🕼 17:25 💻

※常駐エージェント以外でサーバーに接続できない場合はアイコンを表示せずに終了します。





ネットワーク構成や運用状況に合わせ、さまざまな運用方法が可能です。

・常駐エージェントではPCログ記録機能やPC稼働状況記録機能を使うことができます。

・非常駐エージェントはスタートアップ時のみに起動し常駐しないためシステムに負担をかけません。

・ワンタイムエージェントはスタートアップには登録せずに実行した時だけインベントリを収
 集・送信します。

オフラインエージェントはスタンドアロンマシンの情報をフロッピーディスク等で収集することができます。

 ・サービス型エージェントは管理者の権限で常駐エージェントを実行しエージェントの動作を 監視します。

	常駐	非常駐	ワンタイム	オフライン	サービス型
システムに常駐する	0	×	×	×	0
スタートアップ時に実行する	0	0	×	×	0

手動で実行する	×	×	0	0	]
実行時にネットワーク接続が必要	0	0	0	×	0
FDでの情報収集	×	×	×	0	
任意インベントリの収集	0	0	0	×	
インベントリ収集即時実行	0	×	×	×	
リモートコントロール	0	×	×	×	
ファイル配布・実行	0	0	0	×	
ファイル配布即時実行	0	×	×	×	]
エージェント自動更新	0	0	×	×	0
PC稼働状況記録	0	×	×	×	]
PCログ記録	0	×	×	×	]
ファイルログ記録	0	×	×	×	
プロセスログ記録	0	×	×	×	
モバイルPC	0	×	×	×	0
管理者権限	×	×	×	×	0

### ファイアウォールの設定

エージェント起動時に通信がブロックされた場合、「ブロックを解除する」等を選択して通信 を許可してください。

または、ファイアウォールをOFFにするか以下のポートを開いてください。

ポート番号	プロトコル	備考
1433	ТСР	エージェントとデータベース間での通信
20-21	ТСР	FTP用ポート
37773	ТСР	常駐エージェントの各種プッシュ実行
37774	ТСР	拠点サーバーエージェント

■Windowsファイアウォール、ポートの開き方

[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ]→[Windowsファイアウォール]→[詳細設定]
 で[セキュリティが強化された Windows ファイアウォール]画面を開く。
 (受信の規則]→[新しい規則]を選択し、ウィザードに従い設定。

■Windowsファイアウォール、通信許可プログラムの設定

ポートを開きたくない場合は、SQL ServerとFTPサーバーの通信を許可してください。詳しくは 以下のサイトを参考にしてください。

<u>データベース エンジン アクセスを有効にするための Windows ファイアウォールの構成方法</u> Windows Server 2008 R2 のFTPサーバでファイアーウォールが有効の場合に通信できない Windows ファイアーウォールの設定 - FTP

# ログオンスクリプトでの実行方法

logon.batファイルを作成し、内容にエージェントのファイル名を記入します。

ファイル名	logon.bat
内容	192.168.11.2@76B11E2E~~F538A7B4.exe

logon.batファイルとエージェントの実行ファイルをドメインコントローラサーバーの以下のディ レクトリにコピーします。 システム ルート ディレクトリ\SYSVOL\Sysvol\ドメイン名\Scripts このディレクトリは共有名がNETLOGONになっている必要があります。 logon.batファイルとエージェントの実行ファイルにはユーザーが読み取れる権限を設定してくだ さい。 [ActiveDirectoryユーザーとコンピュータ]でログオンスクリプトを実行させるユーザーのプロパ

ディを開き、[プロファイル]タブのログオンスクリプトフィールドにlogon.batと設定します。 ※ログオンスクリプトで毎回実行する場合は、スタートアップに登録しないようにするためエージェント実行時の引数に-dを付けて実行して下さい。

\*EasyAssetManagerをバージョンアップした後には、エージェントの実行ファイルを作成し直して使用してください。

### オフラインエージェントの使用方法

オフラインエージェントを作成するとデスクトップにagentoff.exeファイルが作成されます。この ファイルをフロッピーディスク等にコピーしてください。



上で作成したディスクを情報収集したいPCに挿入してagentoff.exeを実行してください。すると 次のようなbatファイルとsqlファイルが作成されます。次にこのディスクをサーバーに挿入して batファイルを実行してください。コマンドプロンプトの画面が表示されデータベースに情報が 保存されます。ディスクの容量が許す範囲で連続的に情報収集することもできます。

🛃 3.5 インチ FD (A:)	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツ	ソール(T) ヘルプ(H)
⇔戻る・⇒・函 ◎検索 函フォルダ ③	<u>na na × no</u> ≡•
アドレス(D) 🛃 A:¥	◇移動 Norton AntiVirus □ ・ リンク ≫
名前 Δ	サイズ 種類  🧃
49B9E41E-B6BB-414C-93178C92CFF990A0.bat	1 KB MS-DOS バッチファ 2
49B9E41E-B6BB-414C-93178C92CFF990A0.sql	20 KB SQL Script File 2
<b>i</b> agentoff.exe	412 KB アプリケーション 2
•	
3 個のオブジェクト	431 KB 🖳 דר בטעב א 🖉

## サービス型エージェントの使用方法

サービス型エージェントを作成しクライアントで管理者の権限で実行してください。 常駐エージェントはFTPサーバーからダウンロードしインストールしますので、インストール前 にFTPサーバーを必ず設置してください。

インストール方法は、「IISのインストール」を参照してください。

FTPサーバーを設置後、agent7.exe、agent8.exeをC:\inetpub\ftprootに配置し、Everyoneに読み取りの権限があるか確認してください。

常駐エージェントは、サービス型エージェント起動後、システムドライブ:\Users\Public \Documents\eamへ配置され起動します。

※アインインストールする場合は付属のuninstall.exeをクライアントで管理者の権限で実行して ください。

## エージェント動作仕様

■エージェント実行ファイル保存場所

XP,2000、システムドライブ:\Documents and Settings\All Users\Documents\eam Vista,7、システムドライブ:\Users\Public\Documents\eam ※上記フォルダで実行した場合は実行後30秒後から動作を開始します。 ※ユニークIDも上記フォルダにGUID.txtとして保存され、全ユーザーで共通に使われます。

■レジストリ登録

常駐・非常駐エージェントは次の位置にレジストリの登録を行います。 [HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Run] [HKEY\_LOCAL\_MACHINE]への登録が失敗した場合は[HKEY\_CURRENT\_USER]に登録しま す。

[HKEY\_CURRENT\_USER\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Run]

※旧型については旧型エージェント動作仕様を参照してください。

トラブルシューティング

●全てのクライアントで情報収集ができない サーバーのファイアウォールソフトなどをOFFにしてください。

### ■特定のクライアントで情報収集ができない

・クライアントのファイアウォールソフトなどをOFFにしてください。

・PINGコマンド等を使用してそのクライアントとサーバーが通信できる状態か確認してください。

■情報収集ができない(エージェント起動後、プロセス一覧に出ないか出てもすぐに消える) エージェントの動作に必要な権限があるか確認してください。

■情報収集ができない(エージェント起動後、プロセス一覧に10秒~20秒出てから消える) サーバーに接続できずにタイムアウトになっています。通信経路の確認とサーバーでファイア ウォールソフトが動いていないか確認してください。

■エージェント起動時に発行元不明のダイアログが表示される

ダイアログの「この種類のファイルであれば常に警告する」のチェックをはずしてから実行を 選択してください。

■CPUやメモリが占有される。

以下のフォルダのapplog.txt、filelog.txt、printlog.txtをいったん削除してください。

XP,2000、システムドライブ:\Documents and Settings\All Users\Documents\eam Vista,7、システムドライブ:\Users\Public\Documents\eam 削除しても直らない場合は常駐以外のエージェントを使用してください。

■Norton AntiVirusのSonar機能によってエージェントファイルが削除される。 Sonar機能をOFFにするかホワイトリスト(除外リスト)に登録してください。

■サーバー側のバージョンアップ後、クライアント側でエージェントが起動しなくなった(プロ セス一覧でエージェントが出てもすぐに消える)

エージェント自動更新に失敗しています。次の事を確認してください。

・サーバー側のFTPサービスが動作しているか。

・FTP転送が禁止されていないか。(パーソナルファイアウォールの設定、ウィルス対策ソフトの設定、グループポリシー等の設定)

・サーバーのC:\Inetpub\ftprootフォルダのファイル (agent7.exe、agentup.exe) にEveryone/Users等 に対するアクセス許可があるか。 (初期設定で問題ありませんが、他のフォルダからコピー& ペースト等をすると変更される場合があります。)

・サーバー側をバージョンアップした場合、新規インストール用のエージェントは作成し直し たものを使用してください。(ログオンスクリプトで指定するエージェントファイルも同様) 以上の事を試しても解決しない場合はエージェントをインストールし直してください。

エージェント自動更新を行わずに通常動作に戻す場合はtb\_AgentVersionテーブルのAgentVersion 列の値を0にしてください。

データベースにアクセスするには<u>SQL Server 2008 R2 Management Studio Express</u>などを使用して ください。

■ユニークIDについて

ユニークIDはランダムな文字列が割り当てられます。桁数が多いので重複することはまずありません。

ユニークIDが保存されているファイルを削除すると、新しいユニークIDが生成されるので、PC 情報台帳にユニークIDだけが異なるデータが複数できることになります。

■複数ユーザーで使用するPCの場合

管理者権限でエージェントをインストールすれば全ユーザーでエージェントが起動するように なります。

ユーザー権限でエージェントをインストールした場合は、そのユーザーのみでエージェントが 起動します。(管理者権限で起動した場合を除く)

複数ユーザーで使用する場合でもユニークIDは共通で使われるので、必要なライセンスは1台分になります。

■XP HomeとXP Proでごくまれにエージェントインストール時にntdll.dllのエラーが出る(旧型 エージェントのみ)

Microsoft Updateを実行しOSを最新の状態にしてください。 それで直らない場合は、そのPCにはインストールできません。

■Win2000や.NET Framework3.0以上がインストールされていないPCでの使用方法 eamフォルダにあるagent712.exeファイルをagent7.exeに名前を変更して使用してください。 agent712.exeは.NET Framework2.0用のエージェントファイルです。Ver7.12までの機能を使用でき ます。自動更新機能はありません。

■Buffalo製USBメモリRUF2-HSC-TVA3に含まれるSecureLockManagementSystemを使用すると エージェントが終了してしまう

eamフォルダにあるantihook32.dll(32bitOS用)とantihook64.dll(64BitOS用)を配布してください。

自動でインストールする場合は、C:\Inetpub\ftprootフォルダにantihook32.dllとantihook64.dllと ins\_antihook.txtを配置し、ins\_antihook.txtを配布してください。 antihook.dllを削除する場合は、del\_antihook.txtを配布してください。 Ver7.16g以降のエージェントで動作します。

<u>戻る</u>

# 旧型エージェント動作仕様

■エージェント実行ファイル保存場所

常駐・非常駐エージェントは次の位置にエージェント実行ファイルをコピーします。 Admin権限の場合:システムドライブ:\Program Files\Easy Asset Manager ユーザー権限の場合:システムドライブ:\Documents and Settings\ユーザー名(.ドメ イン名)\Easy Asset Manager ユーザー権限の場合(NT4.0):システムドライブ:\WINNT\Profiles\ユーザー名(.ドメイ

ン名)\Easy Asset Manager

※上記フォルダで実行した場合は実行後30秒後から動作を開始します。

### ■レジストリ登録

常駐・非常駐エージェントは次の位置にレジストリの登録を行います。

<sup>[</sup>HKEY\_CURRENT\_USER\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion \Run\_

■ユニークID保存場所

次のフォルダにGUID.txtとして保存され、全ユーザーで共通に使われます。 システムドライブ:\Documents and Settings\All Users\Documents\eam Vistaの場合、システムドライブ:\Users\Public\Documents\eam

■ODBCデータソース登録

Admin権限の場合:システムDSNとユーザーDSNにAssetDataを登録 ユーザー権限の場合:ユーザーDSNにAssetDataを登録

※上記動作を行う権限がない場合は正しく動作しません。(特に禁止していなければ持っている権限のみ使用 しています)

※Vistaの場合、ユーザー権限としての動作になります。



バージョンアップ

### バージョンアップの手順

1、新しいバージョンのファイルを古いバージョンのファイルに上書きしてください。

2、新しいviewer.exeを起動すると自動的に下記のファイルが C:\inetpub\ftproot に配置されます。 agent7.exe、agent8.exe、agentup.exe、agentup8.exe、EAMService.exe、EAMService3.exe

※自動で配置されない場合は上記ファイルを手動で配置しEveryoneに読み取りの権限があるか確認してください。

3、クライアント上のエージェントは自動的にアップデートされます。

4、サーバーのデータベース設定は新しいviewer.exe(EasyAssetManagerコンソール)を起動した時 に自動的に設定されます。

※サーバーにはIISのFTPサービスをインストールしてください。 ※クライアント側の自動アップデートはバージョン番号が上がる場合だけ行われます。 ※バージョン番号の後ろのアルファベットの違いだけの場合は、オプションの「マイナーバージョンの自動アップ デートを有効にする」をチェックしてください。

### トラブルシューティング

■サーバー側のバージョンアップ後、クライアント側でエージェントが起動しなくなった(プロ セス一覧でエージェントが出てもすぐに消える)

エージェント自動更新に失敗しています。次の事を確認してください。

・サーバー側のFTPサービスが動作しているか。

・FTP転送が禁止されていないか。(パーソナルファイアウォールの設定、ウィルス対策ソフトの設定、グループポリシー等の設定)

・サーバーのC:\Inetpub\ftprootフォルダのファイル (agent7.exe、agentup.exe) にEveryone/Users等 に対するアクセス許可があるか。(初期設定で問題ありませんが、他のフォルダからコピー& ペースト等をすると変更される場合があります。)

・サーバー側をバージョンアップした場合、新規インストール用のエージェントは作成し直したものを使用してください。(ログオンスクリプトで指定するエージェントファイルも同様)以上の事を試しても解決しない場合は、uninstall.exeを実行後にエージェントをインストールし直してください。

エージェント自動更新を行わずに通常動作に戻す場合はtb\_AgentVersion2テーブルのAgentVersion 列の値を0にしてください。

viewer.exeを起動すると自動的に元の値に戻るのでその都度書き換えてください。 データベースにアクセスするには<u>SQL Server 2008 R2 Management Studio Express</u>などを使用して ください。

<u>戻る</u>

# サーバーのアンインストール

# EasyAssetManagerのアンインストール

EasyAssetManagerのファイルを削除してください。

# SQL Serverのアンインストール

[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]でMicrosoft SQL Server~~ を選択して削除ボタンをクリックしてください。

C:\Program Files\Microsoft SQL Serverに残ったファイルは手動で削除してください。

※データベースを再インストールする場合は残ったファイルを必ず削除しておいてください。

# IISのアンインストール

[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]→[Windowsコンポーネントの 追加と削除]でインターネットインフォメーションサービス(IIS)のチェックをはずしてく ださい。

# クライアント側(エージェント)のアンインストール

EasyAssetManagerファイルのuninstall.exeをクライアントPCで実行するとレジスト リのスタートアップ登録を解除します。

ファイルは削除されません。削除する場合は手動で行ってください。

名前_▲	▼ 更新日時	種類	サイズ
鷆 www.root	2010/05/09 16:07	ファイル フォルダー	
🕤 agentiexe	2009/02/07 18:47	アプリケーション	500 KB
🕤 agent2.exe	2009/02/07 18:47	アプリケーション	500 KB
🕤 agent7.exe	2011/02/01 14:16	アプリケーション	100 KB
🕤 agent 7b.exe	2011/02/01 14:17	アプリケーション	100 KB
🕤 agentoff.exe	2009/02/07 18:48	アプリケーション	500 KB
🕤 agentone.exe	2009/02/07 18:48	アプリケーション	500 KB
👩 agentsrv.exe	2011/01/24 14:22	アプリケーション	26 KB
📇 agentup.exe	2010/12/20 0:36	アプリケーション	13 KB
🛅 inventory xls	2004/07/23 1:21	Microsoft Excel	31 KB
📄 makedb.txt	2010/11/23 20:30	TXT ファイル	140 KB
🗃 office xls	2004/09/28 4:00	Microsoft Excel	31 KB
i oui.txt	2010/06/11 14:07	TXT ファイル	395 KB
🚳 PacketDotNet.dll	2010/04/10 21:42	アプリケーション拡張	89 KB
🚳 restoreset bat	2011/02/08 13:15	Windows バッチ フ	15 KB
🚳 savesetbat	2011/02/08 18:15	Windows パッチ フ	15 KB
🚳 SharpPcap.dll	2010/04/10 21:42	アプリケーション拡張	38 KB
🗑 uninstall <i>e</i> xe	2010/12/20 0:37	アプリケーション	12 KB
viewer.exe	2011/02/08 13:12	アプリケーション	468 KB

レジストリのスタートアップ登録を手動で削除しても問題ありません。以下の位置に登録されています。

[HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion \Run\Easy Asset Manager Agent]

[HKEY\_CURRENT\_USER\SOFTWARE\Microsoft\Windows\CurrentVersion \Run\Easy Asset Manager Agent]

<u>戻る</u>

# アプリログ、WEB閲覧ログ

アプリケーション使用ログ(アクティブウィンドウタイトルと表示URL)を記録できます。

### ■アプリログ画面の表示

適当な台帳でPC名をダブルクリックするか、PC名選択後ツールバーの[アプリログ]ボタンを押 すと、そのPCのアプリログ画面を表示できます。



■アプリログ画面

・画面左上のカレンダーで日付を選択できます。

・画面左下にはその日のアプリケーション使用が長い順に表示されます。チェックボックス で絞込みができます。

- ・禁止指定したアプリケーションやURLは強調表示されます。
- ・URLをクリックするとブラウザが起動してWEBページを表示できます。



■禁止操作を行ったPCを表示

画面左下の[禁止操作ログ]を選択すると禁止操作を行ったPCを表示できます。 その画面のPC名をダブルクリックでそのPCのアプリログ画面を表示できます。 [禁止操作ログ]とサブノードはそれぞれ以下の表示を行います。

- ・[禁止操作ログ]・・・過去1週間の禁止操作を表示します。
- ・[全期間]・・・全期間の禁止操作を表示します。
- ・[~年~月]・・・~年~月の禁止操作を表示します。



※アプリケーション使用ログは常駐エージェントでのみ収集できます。 ※サーバーにつながらない場合でもログを記録できます。その場合、タスクバーのアイコンが赤くなります。 ※サーバーへのログ送信はエージェントの起動時とサーバーから収集命令を送った時に行います。 ※URL取得対応ブラウザはIE6/7/8です。

## 禁止設定

[WEB禁止設定]で閲覧を禁止するURLを指定できます。

[アプリ禁止設定]で起動を禁止するアプリケーションを指定できます。



※禁止URLはドメイン名に含まれるかどうかで判定を行います。 ※アプリケーション名は.exeを省いて指定してください。大文字・小文字は区別されません。

禁止したアプリケーションを起動すると以下のようなメッセージが表示されアプリケーションが終了されます。



禁止したWEBページを閲覧すると以下のようなメッセージが表示されます。



オプション

ログの記録は1秒に1回行います。

ログ記録頻度とログ取得ON/OFFは[オプション]→[オプション]から設定できます。

ログの記録頻度は1秒1000として指定してください。

ログデータの容量を小さく抑えたい場合や細かい操作を記録したくない場合は60000程度 に設定してください。

🕲 オプション	×		
▼ PCログを収集する。			
▶ アプリケーションログを収集する。			
収集間隔(ミリ秒) 60000			
□ 管理外PCを遮断する。			
管理外PC検出時のアラートメール設定			
GMailアドレス			
GMailパスワード			
メール送信先			
※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。			
OK キャンセル			

## ログデータの保存方法

SQL Server 2008 R2 Express Editionは1データベース当たり10GBまでしかデータを保存できません。

そのためログデータが10GB(10000MB)を超える前にデータの移動を行ってください。 ※SQL Server 2005は4GB。

■ログデータの移動方法

1、EasyAssetManagerコンソールのメニューの[データベース]→[データベース管理]を選 択。

2、データベース管理ダイアログで[データ移動を実行]をクリック。

0	データベース管理	×			
現在のデータベース容量(MB):60MB ※10GBを超える前にデータ移動を行って下さい。					
□ アプリログ、ファイルログの移動期間を指定 2015/09/01 より前を移動					
☑ 圧縮	データ移動を実行				
Data1	< <u>─覧</u>				
	選択				
	開じる				

※移動したログデータは既定のデータベースからは削除されます。

※移動したログデータを表示する場合は、表示するデータベースを選択し[選択]ボタンをクリックします。 ※データベースが10GBを超えた場合、「アプリログ、ファイルログの移動期間を指定」をチェックし、日付を指 定し10GBを超えない期間毎に分けて移動してください。

※データベースを移動後に、ファイルサイズを小さくする場合は「圧縮」をチェックしてください。

### ■ログデータの容量

1PC当たり1ヶ月で約10MBです。(1秒置きに記録する場合) 1PC当たり1ヶ月で約1MBです。(60秒置きに記録する場合)

## ログデータの削除方法

ログデータの削除にはSQL Server Management Studio Expressを使用してください。 <u>SQL Server 2008 R2 Management Studio Express</u>
■ログデータ削除方法

1、SQL Server Management Studio Expressを開き、[データベース]→[Data1]右クリッ ク→[新しいクエリ]を選択。

2、右側の枠内に以下のSQL文を記入後、ツールバーの[実行]をクリック。

■SQL文(太字部分をコピー&ペーストしてください) すべてのログデータを削除、DELETE tb\_AppLog コンピュータ名が「PC」のデータを削除、DELETE tb\_AppLog WHERE ComputerName = 'PC' 2010/05/01より古いデータを削除、DELETE tb\_AppLog WHERE StartTime < '2010/05/01'

# ファイル操作ログ

ファイル操作(作成・削除・変更・名前変更)を記録できます。

### ■ファイルログ画面の表示

適当な台帳でPC名を選択しツールバーの[ファイルログ]ボタンを押すと、そのPCのファイルログ 画面を表示できます。



■ファイルログ画面

- ・画面左上のカレンダーで日付を選択できます。
- ・画面左下のチェックボックスでドライブごとに絞込みできます。



操作列の「前、後」はファイル名変更を表します。

#### ■リムーバブルディスクへのファイル操作を行ったPCを表示

画面左下の[ファイルログ]を選択するとリムーバブルディスクへのファイル操作を行ったPC

を表示できます。

その画面のPC名をダブルクリックでそのPCのファイルログ画面を表示できます。

[ファイルログ]とサブノードはそれぞれ以下の表示を行います。

- ・[ファイルログ]・・・過去1週間のファイルログを表示します。
- ・[全期間]・・・全期間のファイルログを表示します。
- ・[~年~月]・・・~年~月のファイルログを表示します。



■除外設定

・画面左下の[ファイルログ除外]で除外設定ができます。

ここで設定した文字列をフルパスに含む場合は記録しません。大文字小文字は区別しませ



※ファイル操作ログは常駐エージェントでのみ収集できます。

※サーバーにつながらない場合でもログを記録できます。その場合、タスクバーのアイコンが赤くなります。

※サーバーへのログ送信はエージェントの起動時とサーバーから収集命令を送った時に行います。 ※ログ取得のON/OFFは[オプション]→[オプション]から設定できます。 ※ログデータの保存方法はアプリケーションログと同様です。 ※Aドライブ(FDD)は監視しません。BIOSやデバイスマネージャで無効化してください。 ※B~Zドライブを監視します。ネットワークコンピュータへのファイルコピーを監視するにはファイルを受け取 る側のPCにエージェントのインストールが必要です。

### USB接続機器

USBメモリやUSBカードリーダなどのUSB接続機器にも対応しています。 監視中はタスクバーの[ハードウェアの安全な取り外し]は使用できなくなりますが、アクセ ス中でなければそのまま取り外して問題ありません。(Win2000は除く)

・参考サイト

<u>3分LifeHacking:USBメモリやUSB HDDを安心して取り外す</u>

### ログデータの削除方法

ログデータの削除にはSQL Server Management Studio Expressを使用してください。 SQL Server 2008 R2 Management Studio Express

■ログデータ削除方法

1、SQL Server Management Studio Expressを開き、[データベース]→[Data1]右クリッ ク→[新しいクエリ]を選択。

2、右側の枠内に以下のSQL文を記入後、ツールバーの[実行]をクリック。

■SQL文(太字部分をコピー&ペーストしてください) すべてのログデータを削除、DELETE tb\_FileLog

コンピュータ名が「PC」のデータを削除、DELETE tb\_FileLog WHERE

#### ComputerName = 'PC'

2010/05/01より古いデータを削除、DELETE tb\_FileLog WHERE AccessTime < '2010/05/01'

ネットワークドライブの監視設定

ネットワークドライブを監視すると複数のPCからログが記録されますが、監視するPCを選 択することができます。

メイン画面左下の[ファイルログ]を選択し[ネットワークドライブ監視設定]を開きます。 有効欄にチェックしたPCのみがネットワークドライブの監視を行います。



# プリントログ

プリントログ(印刷ユーザー名、印刷日時、印刷ファイル名、印刷ページ数)を記録で きます。

■プリントログ画面の表示

メイン画面左下の[プリントログ]を選択すると、過去1週間分のプリントログを表示します。

サブノードを選択するとそれぞれ以下の表示を行います。

- ・[ユーザー別(1週間)]・・・ユーザー別に過去1週間の印刷枚数を表示します。
- ・[ユーザー別(全期間)]・・・ユーザー別に全期間の印刷枚数を表示します。
- ・[プリンタ別(1週間)]・・・プリンタ別に過去1週間の印刷枚数を表示します。
- ・[プリンタ別(全期間)]・・・プリンタ別に全期間の印刷枚数を表示します。
- ・[~年~月]・・・~年~月のプリントログを表示します。

LazyAzzetHangerT/Y=&							
ファイル(E) リモート申号(B) タスク	(1) ラルーナ(2)	力入外山台市	((2) 椎索(5) データペース(2) オナション(2) ヘルパ(日)				
1-1/2/Htest 9'-1906 13-10	71a=4 1578740	2 400-9	III ANTER ANTER 27 PR ANTER OFON COME	יאמירד אימיי			
17HM7 FR.							
👰 রমত	It's-98	2-1-3	75%名 時刻 77%名	ページ酸			
8-2003	B-PC	ь	HP Officejet 6500 E710a-I (キットワーク) 2011/05/19 13:19 teattot - Te	raPad 1			
15 100 1001	B-PC	ь	HP Officejet 6588 E710a-1 (キットワーク) 2011/85/19 18:06 teattot - Te	raPad 1			
8 3 M2	C	ь	HP Officejet 6588 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/19 1255 license.txt -	TeraPad 1			
1 (n 📥 a / kn. 2 km	0	b	HP Officejet 6580 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/19 1255 license.txt -	TeraPad I			
8-● 0ffce分(センス管理	B-PC	b	HP Officejet 6580 E710a-1 (ネットワーク) 2011/05/18 12:25 teattat - Te	vaPad 4			
※ ● 任金(ンへ) PJ	B-PO	b	HP Officejet (510) E710a-1 (ネットワーク) 2011/05/19 12:24 teattat - Te	vaPad 4			
※ かたた 日本 かた	B-PC	b	HP Officejet 6588 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/19 12:13 teathot - Te	vaPad I			
8	B-PC	b	HP Officejet 6588 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/19 1211 testtst - Te	raPad 1			
- ③ メッセージ管理	B-PC	ь	HP Officejet 6588 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/19 12:10 testitut - Te	raPad 1			
- 🍰 純点サーバー管理	B-PC	ь	HP Officejet 6588 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/19 12:03 texttat - Te	raPad 1			
·····································	B-PC	ь	HP Officajet 6510 E710a-1 (ネットワーク) 2011/15/19 12:00 teattat - Te	naPad 1			
用一副 PC標準状況	testpc1	textuser1	HP Officajet 6510 E710aー1 (ネットワーク) 2011/15/19 1151 新しんパテキス	h Petastohtet 1			
- O WERTHERS	testpc1	textuser1	HP Officejet 6510 E710a-1 (ネットワーク) 2011/15/19 1150 新しいテキス	h Pileaskohtet 1			
	B-PC	ь	HP Officejet 6500 E710a-1 (ネットワーク) 2011/05/19 041 宛名	1			
	B-PC	ь	HP Officejet 6510 E710a-1 (キットワーク) 2011/05/19 0.03 開始内容	1			
- ● 検知師外リスト	B-PC	b	HP Officejet 6510 E710a-1 (ネットワーク) 2011/15/19 107 見様書	1			
-0 7+1405	B-PC	b	Lexmark #10 Series 2011/#5/18 18:37 textbd - Te	vaPad I			
Thrukat	B-PC	b	Lexmark #10 Series 2011/#5/18 18:36 testtst - Te	vaPad 2			
1-7-9-8K1900	B-PC	b	HP Officejet 6510 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/16 1549 teattat * -	TeraPad 2			
	B-PC	b	HP Officejet 6510 E710a-1 (ネットワーク) 2011/15/16 1547 teattat - Te	raPad 1			
	B-PC	b	HP Officejet 6580 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/16 18:25 teattot - Te	raPad 1			
2011年5月	B-PC	ь	HP Officejet 6588 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/16 14:17 teattot - Te	naPad 1			
E 2111244	B-PC	b	HP Officajet 6588 E710a-1 (\$517-5) 2011/85/16 14:17 texttot - Te	naPad 1			

■ユーザー別プリントログ画面

プリントログ画面のユーザー名をダブルクリックすると、ユーザー別のプリントログを 表示します。

EasyAssetManager32/9-#				
7%(NE) 5モート@@(B) 5ス5(T)	グループ(3)	力入外山台州	\$0(c) 株素(c) デーラベース(c) オブション(c) ヘルズ(H)	
1-1/20Hitt 7-1216 13-12/10	-1. 1578-bil	2 45-9	an anten andre Eries antes artes ( 17 1	ילמלילי
27/M/7 BRE				
🔮 ब्रेस्ट	It's-9名	2.4.4	19/1名 時刻 27/4名	ページ酸
8-000 000	B-PC	ь		1
18 9月 1541-280	B-PC	b	HP Officejet 6681 53 (0-1 (2-2)-0-2) (11/1/19 10-01) To	1
11 日 秋天	C	ь	HP Officejet 6588 E710a-1 (キットワーカ) 2011/85/19 12:55 license.txt - TeraPad	1
	0	b	HP Officejet 6588 5740-1 (\$917-4) 141/85/19 13-3 Resident - TeraPad	1
B	B-P0	b	HP Officejet (\$11 E710-1 (2-917-5) 011/18/19 W STUDING TevaPad	4
8 ● 任をつくつり	8-P0	b	HP Officejet 6588 E710a-1 (3/a/H2-5) 2011/85/19 12:24 testtst - TeraPad	4
8 🌪 カスタム自転	8-P0	b	HP Officeiet 6888 E32044 (2x424-0) 3811/05/19 1248 testint - TeraBed	1
8-7-77f/ACR-18(1)	B-PC	b	HP Officeiet 6811 (79-1 (2017-1) 1911 15() 1211 period Telev	1
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	B-PC	b	HP Officejet 6588 8710a-1 (\$517-5) 2011/85/19 1210 testist - TeraPad	1
- 48 邦点サーバー管理	B-PC	ь	HP Officajet 6588 E710a-1 (\$91/7-5) 2011/85/19 12:03 texttat - TeraPad	1
● 管理外PC探索	B-PC	ь	HP Officajet 6588 E710a-1 (キットワーク) 2011/85/19 12:00 texttst - TeraPad	1
	tertpc1	textuser1	HP Officajet 6510 E710a-1 (ネットワーク) 2011/15/19 1151 新しんパテキスト ドキュメントホイ	1
- O WERTHERS	testpc1	testuser1	HP Officeiget 6510 E710a-1 (キットワーク) 2011/05/19 1150 新しムッチキスト ドキュメントホイ	1
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	B-PC	ь	HP Officeiet 6588 E710a-1 (ネットワーク) 2011/85/19 841 廃名	1
- <u>(6)</u> 常止持行0万 (1) 第止時代10万	B-PC	b	HP Officeiet 6588 E710a-1 (ネットワーク) 2011/15/19 8:38 開始内容	1
- ● 検知師時外リスト	B-PO	b	HP Officeiet 6510 E710a-1 (ネットワーク) 2011/15/19 #37 見様書	1
-0 7r1A05	B-P0	b	Lexmark #10 Series 2011/#5/18 1#37 testtut - TeraPad	1
27+1A05789	B-P0	b	Lexmark III0 Series 2011/IS/18 18:35 teattot - TwaPad	2
	B-PC	b	HP Officelet 6588 E710a-1 (2-0)-7-60 2011/85/16 1549 teattat # - TeraPad	2
	B-PC	b	HP Official (\$10 E210a-1 (2 a)/2-20 2011/15/16 1547 textbd - TerePad	-
	B-PC	b	HP Officate 6588 6710a-1 (3-01/2-0) 2011/85/16 1825 texts- TaxaPad	1
- フリン590 (全形語)	B-PC	b	HP Officate 6588 E210a-1 (\$ab/3-6) 2011/85/16 1817 textbot - TeraPad	1
2011年4月	B-PC	b	HP Officate 6588 E210a-1 (\$ab/3-6) 2011/85/16 1812 textitat - TaxaPad	1
	2.12	-	a supplie constrained (1011) by set to the field instrant instance	

## ユーザー別プリントログ画面

🕒 プリントログ	Г [6]					_ 🗆 🗙
2012年5月	コオコータ名	2-5-名	79/98	時刻	77/14名	ページ数
2011/04/04	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:19	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 5500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 18:05	test.txt - TeraPad	1
	C	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:55	license.txt - TeraPad	1
	C	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:55	license.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:25	test.txt - TeraPad	L.
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:24	test.txt - TeraPad	4
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:13	test.tct - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:11	test.txt - TeraPad	1
	B-PO	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:10	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:03	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:00	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 0:41	宛名	1
	B-PO	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 0:38	顧客名簿	1
	B-PC	ь	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 0:17	見積書	1
	B-PC	b	Lexmark #10 Series	2011/05/18 18:87	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	Lexmark #10 Series	2011/05/18 18:86	test.txt - TeraPad	2
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/16 1549	test.txt * - TeraPad	2
	B-PC	ь	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/16 15:47	test.tct - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718e-f (ネットワーク)	2011/05/16 14:25	test.txt - TeraPad	1
	B-PO	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/16 14:17	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/16 1417	test.txt - TeraPad	1

## ■不審な印刷前後のPC操作履歴を表示

ユーザー別プリントログ画面で特定の行をダブルクリックすると、その時間のPC操作履 歴を表示します。

リントロジ	ք [հ]					_10
題	エオシータ名	2-5-2	79/98	時刻	7711年	ページ酸
**H	B-PC	b	HP Officejet 6580 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:19	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 18:05	test.txt - TeraPad	1
	C	ь	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:55	license.txt - TeraPad	1
	C	b	HP Officejet 8500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:55	license.txt - TeraPad	1
	B-PO	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:25	test.txt - TeraPad	4
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:24	test.txt - TeraPad	4
	B-PC	ь	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:13	test.tct - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 8500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:11	test.txt - TeraPad	1
	B-PO	b	HP Officejet 6580 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:10	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	ь	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:03	test.tct - TeraPad	1
	B-PC	ь	HP Officejet 8500 E718e-f (ネットワーク)	2011/05/19 12:00	test.txt - TeraPad	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718-f (ネットワーク)	2011/05/19 0:41	宛名	1
	B-PC	b	HP Officejet 6500 5718- 6 (3 + 1	2011/05/19 0:38	顧客名簿	)
	B-PC	ь	HP Office: 1 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/19 01/	見後書	1
	B-PC	b	Lexmark #10 Series	2011/05/18 18:37	test.txt - TeraPad	1
	B-P0	実か	印刷があわり	2 1/05/18 18:86	test.txt - TeraPad	2
	B-PC	₩⁄ð	HI MULLING ALL	1/05/16 1849	test.txt * - TeraPad	2
	B-PC	b	HP Officejet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/16 1547	test.tct - TeraPad	1
	B-PC /J	Ы	AP the is SALT ST 20 DA	曼化 薩	麻友夫	3
	B-P0	~ 10	HP Officejet 6500 E7118-1 (2.9 PD-0)	<b>新水水和</b>	testort - TeraPad	
	B-PC	b	HP Officeiet 6500 E718a-f (ネットワーク)	2011/05/16 14:17	test.txt - TeraPad	1

※USB接続のプリンタやプリントサーバのないネットワークプリンタでの印刷ログも取得できます。 ※ページ数が0枚と表示される場合があります。(印刷ジョブのデータ自体が0枚の場合) ※サーバーにつながらない場合でもログを記録できます。その場合、タスクバーのアイコンが赤くなります。 ※サーバーへのログ送信はエージェントの起動時とサーバーから収集命令を送った時に行います。 ※ログ取得のON/OFFは[オプション]→[オプション]から設定できます。

## PC稼働状況表示

PCの稼働状況を記録し見やすく表示できます。

#### ■日別に複数のPCの稼働状況を表示

画面左下の[PC稼働状況]を選択すると、日別に複数のPCの稼働状況を表示できます。

グラフの灰色は「電源OFF」、水色は「電源ON」、ピンクは「10分以上操作なし」です。

ヘッダーの青、赤、青はそれぞれ9:00、12:00、18:00です。1マス10分で、1時間おきと3時間おきに目盛り があります。

グラフ上をダブルクリックでその時間のアプリログを表示できます。



#### ■特定のPCの稼働状況を表示

台帳で特定のPCの行を選択して[稼働ログ]ボタンを押すとそのPCの稼働状況を表示できます。





※1度もPCの電源を入れなかった日の情報は表示されません。

## USBデバイス管理

主に以下の事を行えます。

- ・USBデバイス接続ログの表示。
- ・未許可のUSBデバイスの切断。

・USBデバイスごとの最終接続日時の表示。一定期間接続のないUSBデバイスのユーザーに対し て接続要求メッセージの送信。

・シリアルナンバー(デバイスID)取得により1つ1つ個別の管理が可能です。

### USBデバイス接続ログの表示

メイン画面左下の[USB接続ログ]を選択すると、過去1週間分のUSBデバイス接続ログを表示します。

サブノードを選択するとそれぞれ以下の表示を行います。

・[許可済みデバイス]・・・許可済みのUSBデバイスと使用ユーザー名を表示します。

・[最終接続日時]・・・許可済みデバイスの最終接続日時を表示します。

・[すべての接続]・・・過去1週間分のすべてのUSBデバイス接続ログを表示します。サブノードで 月ごとの表示も可能です。

・[未許可の接続]・・・過去1週間分の未許可のUSBデバイス接続ログを表示します。サブノードで 月ごとの表示も可能です。

EasyAssetManagerコンソール 📃 🗆 🗙							
ファイル(E) リモート命令(E)	タスクCD	グループ(G)	カスタム台帳(Q)	検索(5)	データベース(0	り オブション(ロ) ヘル	7(B)
1-ジェンド作成 デー切算新	1 <del>1.</del> -kavka-	·4 応答理	2 +t-9/24	かがほ	表 500角段 3	ET 158 9239817	01015
CSV出力 稼働のゲ ア7%	27 77114	157 日本 1	<b>.</b>				
🔮 ৰূপ্য	3/1/2-	2-11	<b>排続日時</b>	1	りバス名		デバイスID 🔺
0591	C	ь	2011/09/21 午前	8:28 B	UFFALO USB F	lash Disk USB Device	USBSTORWDI
18-131 12-12-12-12-12-12-12-12-12-12-12-12-12-1	C	b	2011/09/21 午前	8:22 B	UFFALO USB F	lash Disk USB Device	USBSTOR#DI
田 🎒 枝常	C	b	2011/09/21 午前	821 B	UFFALO USB F	lash Disk USB Device	USESTOR¥DI
-	0	b	2011/09/21 午前	821 G	eneral USB Flas	ih Disk USB Device	USBSTORVDI
田 🌘 インペンドル収集	0	b	2011/09/21 午前	821 J	etFlash Transce	nd 4GB USB Device	USBSTOR¥DI
由 ● 任意化パントリ	0	b	2011/09/21 午前	8:17 B	UFFALO USB F	lash Disk. USB Device	USBSTOR#DI
日	0	b	2011/09/21 午前	8:17 G	ieneral USB Flas	ih Disk USB Device	USBSTOR#DI
- 日 リモートコントロール	0	b	2011/09/21 午前	817 J	etFlash Transce	nd 4GB USB Device	USBSTOR#DI
- ③ メッセージ管理	C	b	2011/09/21 午前	8:10 B	UFFALO USB F	lash Disk. USB Device	USBSTORNDI
● 肥点サーバー管理 ファイル検索結果	C	b	2011/08/21 午前	808 B	UFFALO USB F	lash Disk. USB Device	USESTORNO
● ② 管理外PC検知	C	b	2011/08/21 午前	808 G	ieneral USB Flas	h Disk USB Device	USESTORNO
🗈 🧾 PC稼働状況	C	ь	2011/09/21 午前	8-08 J	etFlash Transce	nd 4GB USB Device	USESTORNO
○日·○ 茶止律作D2	B-PC	ь	2011/09/21 午前	8-08 B	UFFALO USB F	lash Disk USB Device	USBSTORWDI
B クリントロガ	B-PC	ь	2011/09/21 午前	7.59 B	UFFALO USB F	lash Disk USB Device	USBSTORWDI
<ul> <li>SB接続ログ</li> </ul>	B-PC	b	2011/09/21 午前	7.59 B	UFFALO USB F	lash Disk USB Device	USBSTORWD
	B-PC	ь	2011/09/21 午前	7.59 G	eneral USB Flas	h Disk USB Device	USESTORNE
■ すべての掲続	B-PC	b	2011/09/21 午前	7.59 J	etFlash Transce	nd 4GB USB Device	USESTORNE
● 🔲 未許可の撥続	B-PC	b	2011/09/21 午前	7.57 B	UFFALO USB F	lash Disk USB Device	USESTOR¥D
	1		4611/36/31 A- 45	167 0	UPB PL.	6 Public Proving	LEBETORNE *

## 設定

設定はメイン画面のメニューの[オプション]→[オプション]から行います。

USBデバイス管理

🔕 ಸೆ್ೆಲಾಸ	×
✓ PC稼動口グを収集する。	
▶ アプリケーションログを収集する。	
収集間隔(ミリ秒) 1000	
▼ ファイルログを収集する。	
▼ フリントログを40集90。	~
↓ 本計可のUSBテバイスにメッセージを表示する。	
□ 未許可のUSBデバイスを切断する。	
□ USB5/11 ス接続要求 3ッセージを表示 9 る。 10 日間接続がない場合に表示	J
✓ Windowsアップデート履歴を収集する。	/
▼ プロセスログを収集する。	
▼ タスクトレイにアイコンを表示する。	
🔲 コンピュータ名にホスト名を使用する。	
□ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。	
□ 管理外PCを遮断する。	
管理外PC検出時のアラートメール設定	
GMailアドレス	
GMailパスワード	
メール送信先	-
, ※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。	
FTPユーザー名	
FTPパスワード	
第2サーバーIP	
OK キャンセル	

[未許可のUSBデバイスにメッセージを表示する]をONにすると、未許可のUSBデバイス接続時 に以下のメッセージを表示します。

切断回数を指定すると接続回数が超えた時に未許可のUSBデバイスは切断されます。0の場合は 切断されません。

※接続回数はデバイス毎にはカウントしません。 ※エージェントを再起動すると接続回数はリセットされます。

システム管	理者からのメッセージ	×
À	ZのUSBデバイス (USBSTOR¥DISK&VEN_JETFLASH&PROD_TS1GJFV10&REV_0.00¥ A9E64FF59526F8&0)は使用を許可されていません。 継続して使用するには、システム管理者へお問い合わせてください。	
	ОК	]

[未許可のUSBデバイスを切断する]をONにすると、未許可のUSBデバイス接続時に以下のメッ セージを表示し切断します。



[USBデバイス接続要求メッセージを表示する]をONにすると、設定した期間接続のないUSBデバイスのユーザーに対して以下のメッセージを表示します。

システム管理者	皆からのメッセージ	×
<u> </u>	SBデバイスの所在確認のため [Generic Audio Product USB Device] を してください。	接
	[0	

USBデバイスの許可

USBデバイスの許可はUSB接続ログ画面のデバイス名を選択し除外ボタンをクリックで行えます。



※[USBデバイス接続要求メッセージ]はこの時選択した行のコンピュータ名のPCに対して表示されます。そのため新た にUSBデバイスを登録する場合は、そのデバイスの使用者のPCに接続し、そのログデータで登録してください。

許可済みデバイス一覧画面から備考を記入できます。許可済みデバイスの削除は削除ボタンで行います。



※この機能はUSBメモリ等のUSB記憶装置が対象です。マウスやキーボードは含まれません。

※許可済みデバイスについてはエージェントの起動1回に付き1回ログ記録を行います。未許可のデバイスについては 接続時に毎回ログ記録を行います。

※サーバー側で許可の登録を行ってから1分以内にクライアント側でそのUSBデバイスが使用可能になります。 ※サーバーに接続できない場合(ノートPC等)でも前回接続時の許可情報を使用して未許可のUSBデバイスの切断が 可能です。

※ハードウェアの組み合わせによっては正しく動作しない場合があります。

※未許可のUSBデバイスの切断時には念のため許可済みのUSBデバイスも切断します。

<u>戻る</u>

# プロセスログ

主に以下の事を行えます。

・プロセスの記録(登録日時、プロセス名、会社名、コメント、ウインドウタイトル、ファ イル名、オリジナルファイル名、ビルド番号、バージョン番号、更新日時)

- ・プロセスのアップデートの記録。
- ・プロセス名ごとの件数の確認

## プロセスログの表示

メイン画面左下の[プロセスログ]を選択すると表示します。

サブノードを選択するとそれぞれ以下の表示を行います。

・[集計]・・・プロセス名ごとに件数を集計します。ダブルクリックで内訳が表示されます。

・[月毎]・・・月毎のログを表示します。

**				EasyAssetManagerコンソール	·		. 🗆 🗙
ファイル(E) リモート命令(B)	タスク(エ) グルーフ	f(G) カスタム台	·畅( <u>C</u> ) 移	k素(5) データペース(D) オプション(0)	ヘルプ(圧)		
日 エージェンド作成 データ更新	1t-hz/ha-n 168	1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	ぎ信 \$25	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	インハンドジ CSV出力 稼働が 77		<b>O</b> B/DR
2 4KC	ウイックフィルター			検索   89件 対象(すべて)			
E (0S8)	登錄日	コナビュータ名	登録	7世纪名	198月	会社名	104
	2015/06/03 9:20	WINSPRO	New	GW04ConfigManager			
一 2 後常	2015/06/03 9:20	WINSPRO	New	rundli32	Windows ホスト プロセス (Rundli32)	Microsoft Corporation	
	2015/06/03 9:20	WINSPRO	New	wsqmcons			
	2015/06/02 11:33	WINSPRO	New	notepad	大七帳	Microsoft Corporation	
	2015/06/02 11:30	WINSPRO	New	msysmon	Visual Studio Remote Debugging Mo	Microsoft Corporation	
OSDIGRATER	2015/06/02 11:30	WIN8PRO	New	devenv	Microsoft Visual Studio 2010	Microsoft Corporation	
田- 🗣 PC情報台帳	2015/06/02 11:30	WINSPRO	New	ThumbnailExtractionHost	Thumbhail Handler Extraction Host	Microsoft Corporation	
由ーキライセンス管理	2015/06/02 11:29	WINSPRO	New	audiode			1
田- 9 Officeライセンス電 中- 9 任意インバントリ	2015/06/02 11:13	WINSPRO	New	viewer			
一つカスタム台帳	2015/06/02 11:08	WINSPRO	Update	192.168.3.4@aBuSv0csNIMuaJG1E6m.	Agent		
田 😕 ファイル配布 実行	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	consent			
	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	dlhost	1 P. C.		
- 逆点サーバー管理	2015/05/02 11:07	WINSPRO	New	LaunchTM	Task Manager Launcher	Microsoft Corporation	
- 27 ファイル検索結果	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	192.168.3.4@aBuSv0csNIMuaJG1E6m.	Agent		
田 @ 管理外PC検知	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	Apentivshost	vshost.exe	Microsoft Corporation	vshost.exe
日の禁止操作のグ	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	csrss	- 1112 (M. 2-511-62)		_
⊕ 0 771,1000	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	dwm			1
● ● ブリントログ	2015/06/02 11:07	WIN8PRO	New	explorer	エクスプローラー	Microsoft Corporation	
回 2710万	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	Idle			
100700200	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	ImeBroker	Microsoft IME 2012	Microsoft Corporation	1
東計	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	InetMgr			
20153#6,9	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	JpnIME	Microsoft IME	Microsoft Corporation	
1.1.1	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	Isass			
	2015/06/02 11:07	WINSPRO	New	MsMpEne			
< >>	1	ununna		W.A.			

設定

設定はメイン画面のメニューの[オプション]→[オプション]から行います。

<ul> <li>✓ PC稼動ログを収集する。</li> <li>✓ アブリケーションログを収集する。</li> <li>収集間隔(ミリ秒)</li> <li>1000</li> <li>✓ ファイルログを収集する。</li> <li>✓ プリントログを収集する。</li> <li>→ お許可のUSBデバイスを切断する。</li> <li>USBデバイス接続要求メッセージを表示する。</li> <li>10 日間接続がない場合に表示</li> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>管理外PC検出時のアラートメール設定</li> <li>GMailパスワード</li> <li>×複数指定する場合は、(カンマ)で区切って(ださい。</li> </ul>	۲	オプション	×
<ul> <li>▼ アブリケーションログを収集する。 収集間隔(ミリ秒) 1000</li> <li>✓ ファイルログを収集する。</li> <li>✓ ブリントログを収集する。</li> <li>★許可のUSBデバイスを切断する。</li> <li>USBデバイス接続要求メッセージを表示する。</li> <li>10 日間接続がない場合に表示</li> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ クロセスログを収集する。</li> <li>✓ クロセスログを取集する。</li> <li>✓ クロセスログを取集する。</li> <li>✓ クログログを取集する。</li> <li>✓ クログログを取集する。</li> <li>✓ クログログの目前ののののののののののののののののののののののののののののののののの</li></ul>	~	PC稼動ログを収集する。	
<ul> <li>収集間隔(ミリ秒) 1000</li> <li>マテイルログを収集する。</li> <li>プリントログを収集する。</li> <li>オ許可のUSBデバイスを切断する。</li> <li>USBデバイス接続要求メッセージを表示する。</li> <li>10 日間接続がない場合に表示</li> <li>Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>マガロセスログを収集する。</li> <li>アカセスログを収集する。</li> <li>マカレイにアイコンを表示する。</li> <li>コンピュータ名にホスト名を使用する。</li> <li>マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PC検出時のアラートメール設定</li> <li>GMailパスワード</li> <li>メール送信先</li> <li>※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>	~	アプリケーションログを収集する。	
<ul> <li>✓ ファイルログを収集する。</li> <li>✓ ブリントログを収集する。</li> <li>★許可のUSBデバイスを切断する。</li> <li>USBデバイス接続要求メッセージを表示する。</li> <li>10 日間接続がない場合に表示</li> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ クロセスログを収集する。</li> <li>✓ クロセスログを収集する。</li> <li>✓ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PC検出時のアラートメール設定</li> <li>GMailパスワード</li> <li>メール送信先</li> <li>※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>		収集間隔(ミリ秒) 1000	
<ul> <li>✓ ブリントログを収集する。</li> <li>「未許可のUSBデバイスを切断する。</li> <li>□USBデバイス接続要求メッセージを表示する。</li> <li>□10 日間接続がない場合に表示</li> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>○ マイナーバーンを表示する。</li> <li>□ンピュータ名にホスト名を使用する。</li> <li>○ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> </ul>	◄	ファイルログを収集する。	
<ul> <li>□ 未許可のUSBデバイスを切断する。</li> <li>□ USBデバイス接続要求メッセージを表示する。</li> <li>□ 日間接続がない場合に表示</li> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>○ アクトレイにアイコンを表示する。</li> <li>○ アクトレイにアイコンを表示する。</li> <li>○ アクトレイにアイコンを表示する。</li> <li>○ アイナーバーク名にホスト名を使用する。</li> <li>○ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>○ 管理外 PCを遮断する。</li> <li>○ 管理外 PCを遮断する。</li> <li>○ 管理外 PCを遮断する。</li> <li>○ 管理外 PCを遮断する。</li> <li>○ デールシール設定</li> <li>○ GMailパパスワード</li> <li>○ メール送信先</li> <li>○ ※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>	◄	プリントログを収集する。	
<ul> <li>□ USBデバイス接続要求メッセージを表示する。</li> <li>□ 日間接続がない場合に表示</li> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ クロセスログを収集する。</li> <li>□ ンピュータ名にホスト名を使用する。</li> <li>□ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>□ 管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PC検出時のアラートメール設定</li> <li>GMailパスワード</li> <li>メール送信先</li> <li>※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>		未許可のUSBデバイスを切断する。	
<ul> <li>10 日間接続かない場合に表示</li> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ クロセスログを収集する。</li> <li>✓ タスクトレイにアイコンを表示する。</li> <li>□ コンピュータ名にホスト名を使用する。</li> <li>✓ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>「管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>ビュイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>「管理外 PCを遮断する。</li> <li>ジール設定</li> <li>GMailパスワード</li> <li>メール送信先</li> <li>※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>		USBデバイス接続要求メッセージを表示する。	
<ul> <li>✓ Windowsアップデート履歴を収集する。</li> <li>✓ プロセスログを収集する。</li> <li>✓ クロセスログを収集する。</li> <li>✓ タスクトレイにアイコンを表示する。</li> <li>□ コンピュータ名にホスト名を使用する。</li> <li>✓ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>「管理外PCを遮断する。</li> </ul>	_	10 日間接続かない場合に表示	
<ul> <li>✓ クロビスロク を42条 9 30。</li> <li>✓ タスクトレイにアイコンを表示する。</li> <li>□ コンピュータ名にホスト名を使用する。</li> <li>✓ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PC検出時のアラートメール設定</li> <li>GMailアドレス</li> <li>GMailパスワード</li> <li>メール送信先</li> <li>※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>	Ě	Windowsアップテート履歴を収集する。 プロセスロガを加速する	
<ul> <li>□ コンピュータ名にホスト名を使用する。</li> <li>マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PC検出時のアラートメール設定</li> <li>GMailアドレス</li> <li>GMailパスワード</li> <li>メール送信先</li> <li>※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>	- -	タスクトレイにアイコンを表示する。	
<ul> <li>▼ マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。</li> <li>● 管理外 PCを遮断する。</li> <li>管理外 PC検出時のアラートメール設定</li> <li>GMailアドレス</li> <li>GMailパスワード</li> <li>メール送信先</li> <li>※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>		コンピュータ名にホスト名を使用する。	
<ul> <li>□ 管理外PCを遮断する。</li> <li>管理外PC検出時のアラートメール設定</li> <li>GMailアドレス</li> <li>GMailパスワード</li> <li>メール送信先</li> <li>※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。</li> </ul>	◄	マイナーバージョンの自動アップデートを有効にする。	
管理外PC検出時のアラートメール設定 GMailアドレス GMailパスワード メール送信先 ※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。		管理外PCを遮断する。	
GMailアドレス GMailパスワード メール送信先 ※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。	管理	理外 PC検出時のアラートメール設定	
GMailパスワード メール送信先 ※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。	GM	lailアドレス	
メール送信先 ※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。	GM	lailパスワード	
	×-		
		◇ TEXX18/E 9 30 / 30 L (4 , 1/J) (7 / C) (1) (1/C) (1) (1/C) (1) (1/C) (	
OKキャンセル		OKキャンセル	

## プロセスの集計

プロセス名ごとに件数を集計します。ダブルクリックで内訳が表示されます。

<b>Å</b>	EasyAssetManager_	シール	- 🗆 🗙
ファイル(E) リモート命令(B)	タスク(工) グループ(G) カスタム台橋(C) 検索(S) データペース(D) オプシ	aン(Q) ヘルプ(H)	1
日 1-分分析版 产生更新	14-1-12/10-5 広告報日 シリモーン活住 525年55 525年8月 19	201116 (10-10) (SVED) 184007 77907 794407	0 0 5105 050
3 4×C	クイックフィルター 検索 55件 対象(す)	07	
E CS91	70228	1108A	件数
任意クループ	Searchindexer		1
- 11日間クルーフ - 12日間クルーフ - 12日間クルーフ	SearchProtocolHost		1
	services		1
	amas		1
- A D di Lumi	spoolsv		1
日本コンクリ相乗	sppsvc		1
田-◆ PC情報台帳	aqlaervr		1
田・今 ライセンス管理	sqlwriter		1
B- Office 91 12/21	Sems	SQL Server Management Studio	1
カスタム台帳	sychost		1
回·参 771/I配布·实行	System		1
リモートコントロール	taskene	ALCONTRACTOR AND A CONTRACT	1
→ 拠点サーバー管理	taskhostex	Windows タスクのホスト プロセス	1
- 29イル検索結果	Task.mer		1
由 @ 管理外PC検知	testservice		1
日の基止換作の方	ThumbnailExtractionHost	Thumbhail Handler Extraction Host	2
0 771/100	TiWorker		1
由 😔 プリントログ	TortoiseProc	TortoiseSVN client	1
10 COSE構成ロジ 中 27 アプリログ	TortoiseUDitt	TortoiseUDitt	1
0 201207	TrustedInstaller		1
業計	TSVNGache	TortoiseSVN status cache	1
- 2015×6.Pl	tzsync		1
	VBoxService		1
	VBoxTray	VirtualBox Guest Additions Tray Application	1
< >>	viewer	1	1

※エージェントを実行したユーザーの権限によって記録される情報が少なくなる場合があります。

## WMI取得機能

スクリプトを書かずに簡単に、多くの情報を収集する事ができます。 取得するために設定する項目はクラスのみ、プロパティと条件を指定すれば必要な情報のみも取得できます。

٥

設定

>	イン画面左下の[WMI]を選択して設定し	ます。
_	ー番下の空の行に必要な項目を入力してく	ださい。
88	EasyAssetManagerコンソール	

ファイル(E) リモート命令(B) タスク(D)	グループ( <u>G</u> )	カスタム台帳(C)検索	≅( <u>S</u> ) データベース( <u>D</u> ) オフ	ブション(Q) ヘルフ	(H)				
1-ジェント作成 データ更新 リモートコントロ	ール 応答る	■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	◆     ★      ★	(前)除 タスク実行	- 1000000000000000000000000000000000000	@ ד ילסלי	0 71/107°	■ ● 除外 削除	
	<b>ウイックフィ</b>	ルター		索 2件 対象	き(すべて)				
申請ドメイン別	番号	OnOff 取得日数	名前	クラス	7°ロハ*ティ	条件	件数	更新日	
ジー・ジー・ジー・- ジー・ ジー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー	_ 1	0	プロセス	Win32_Process	*		3	2016/10/04 09:31:11	
	2	7	BIOS情報	Win32_BIOS	Manufacturer,SMEICSEICSVersion,				
	3	M 30	ホスト名	Win32_Netwo	Description, DNSHostName				
	- 4	MO	ソフトウェアハーション	Win32_Product	Caption, Vendor, Version		<u> </u>		
□     ● 12/℃トリ収集       □     □       □     ● 16/84       □     ● 16/84       □     ● 16/84       □     ● 16/87       □     ● 16/87       □     ● 16/87       □     ● 16/87       □     ● 16/87       □     ● 10/87 <t< td=""><td></td><td>設定画面表</td><td></td><td>- t<sub>0</sub>=</td><td>ス名入力</td><td></td><td>)</td><td></td><td></td></t<>		設定画面表		- t <sub>0</sub> =	ス名入力		)		

- ・On/Off:チェックをすると取得し、外すと取得しません。
- ・取得日数:指定した日数毎に取得します。0にすると毎回取得します。
- ・名前:自由に指定できます。
- ・クラス:取得したいクラス名を指定します。
- ※デフォルトの空間名はCIMV2です。それ以外を指定する場合は空間名の後に:を入力してください。
- ・プロバティ:取得する項目を指定します。項目は、で区切ります。\*を指定すると全ての項目を取得します。
- ・条件:絞り込む条件を指定できます。
- ・件数:取得した件数が表示されます。
- ・更新日:最後に更新したPCの日付が表示されます。

削除するときは、削除する行のいずれかのセルを選択し、[dellet]キー又はツールボタンの「削除」で行います。行を選 択して削除すると複数の行を削除できます。

空行のOn/Offにチェックを入れると設定画面を表示できます。

🖳 WMI					×
空間名	クラス (bios	プロパティ 条件			
subscription DEFAULT CIMV2 medtc Cil SECURITY SecurityCenter2 RSOP PEH StandardCimv2 WMI directory Interop Hardware ServiceModel SecurityCenter Microsoft aspnet	CIM_BICSElement CIM_BICSFeature CIM_BICSFeatureBICSElements CIM_BICSLoadedInNV CIM_VideoEICSElement CIM_VideoEICSFeatureVideoEICSElements Win32_EICS Win32_SMEICSMemory Win32_SystemEICS	712∧'7₁         Daption         CodeSet         CurrentLanguage         Description         EmbeddedControlle         BentificationCode         InstallDate         LanguageEdition         ListOfLanguages         Wanufacturer         Varme         DtherTargetCS         PrimaryEICS         ReleaseDate         SMEICSEICSVersion	F*-51         1.20         en US iso8859-1         1.20         18         0         2         SystemString[]         TCSHIBA         1.20         True         2014111300000.00000+0         ZE022606S         1.20	<i>₹</i> <sup>2</sup> - <i>3</i> 2	<u>7<sup>2</sup>-73</u> ^
				キャンセル	ОК

空間名リストを選択するとクラスリストが更新され、クラスを選択するとプロパティが更新されます。 必要なプロパティにチェックをしてください。何もチェックしないときは、全てを取得します。 クラスリスト上部のテキストボックスに入力するとクラスを検索できます。空間名を選択していない場合はCIMV2から 検索します。

#### WMIログの表示

#### メイン画面左下の[WMI]を展開しサブノードを選択すると表示します。

「ル(E) リモート命令(E) タスク(1	) グループ(G) カスタム台帳(C) 検索(S) データベース(C	2) オブション(Q) ヘルプ(H)			
	ロール 応答確認 メッセージ送信 タスク作成 タスク消除	注 完了前除 奴/実行 /ンヘンド) (	□ ≫V出力 稼働か 77*	◎ ひか ひか 除外 青明余	
	クイックフィルター	検索 189件 対象(すべて)			
- ドメイン別	コンビュータ名 Caption	CommandLine	CreationClassName	CreationDate CSCreationClassN	ame
「任意グループ	DESKTOP-NU0LN8B System Idle Process		Win32_Process	20161004090947.192026+540 Win32_ComputerSys	stem
<b>ず</b> 検索	DESKTOP-NJØLN8B System		Win32_Process	20161004090947.192026+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NU0LN8B smss.exe		Win32_Process	20161004090947.205238+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NU0LN8B csrss.exe		Win32_Process	20161004090951.568925+540 Win32_ComputerSys	stem
za ana 1 materiale	DESKTOP-NJØLN8B wininit.exe		Win32_Process	20161004090952.237196+540 Win32_ComputerSys	stem
● 1ンバントリ収集	DESKTOP-NJØLN8B csrss.exe		Wn32_Process	20161004090952.254878+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NJØLN8B winlogon.exe	winlogon.exe	Win32_Process	20161004090952.565690+540 Win32_ComputerSys	stem
● ◆ ライセンス管理	DESKTOP-NU0LN8B services.exe		Win32_Process	20161004090952.736037+540 Win32_ComputerSys	stem
E♥ Officeライセンス管理 ▲ 任意へいやより	DESKTOP-NU0LN8B Isass.exe	C:WilndowsVsystem32VIsass.exe	e Win32_Process	20161004090952.765676+540 Win32_ComputerSys	stem
カスタム台帳	DESKTOP-NU0LN8B svchost.exe	C:WMindows¥system32¥svchost.	Win32_Process	20161004090953.178563+540 Win32_ComputerSys	stem
ファイル配布・実行	DESKTOP-NU0LN8B svchost.exe	C:¥Mindows¥system32¥svchost.	Win32_Process	20161004090953.373687+540 Win32_ComputerSys	stem
リモートコントロール	DESKTOP-NJØLN8B dwm.exe	"dwm.exe"	Win32_Process	20161004090953.556107+540 Win32_ComputerSys	stem
2 スツゼーン官理 。 拠点サーバー管理	DESKTOP-NU0LN8B sychost.exe	C:¥Windows¥system32¥svchost.	Win32_Process	20161004090954.007459+540 Win82_ComputerSys	stem
ファイル検索結果	DESKTOP-NJØLN8B svchost.exe	C:¥Windows¥system32¥svchost.	Win32_Process	20161004090954.057168+540 Win32_ComputerSys	stem
管理外PC検知	DESKTOP-NJØLN8B svchost.exe	C:¥Windows¥System32¥svchos.	Win32_Process	20161004090954.149028+540 Win32_ComputerSys	stem
多 戸し稼働状の元 2 茶 上場作口片	DESKTOP-NJØLN8B svchost.exe	C:¥Windows¥system32¥svchost.	Win32_Process	20161004090954.183419+540 Win32_ComputerSys	stem
ファイルログ	DESKTOP-NJØLN8B VBoxService.exe	system32¥VBoxService.exe	Win32_Process	20161004090954.434261+540 Win32_ComputerSys	atem
プリントログ	DESKTOP-NJØLN8B svchost.exe	C:¥Windows¥system82¥svchost.	. Win32_Process	20161004090954.460899+540 Win32_ComputerSys	atem
■ USE接続ロク マゴUID/I	DESKTOP-NJØLN8B svchost.exe	C:WindowsVsystem32Vsvchost.	. Win32_Process	20161004090954.481354+540 Win32_ComputerSys	atem
プロセスログ	DESKTOP-NJØLN8B svchost.exe	C:WindowsVsystem32Vsvchost.	. Win32_Process	20161004090955.839593+540 Win32_ComputerSys	atem
WM	DESKTOP-NJØLN8B spoolsv.exe	C:¥Windows¥System32¥spoolsv.	Win32_Process	20161004090956.042164+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NJØLN8B sihost.exe	sihost.exe	Win32_Process	20161004090956.648028+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NJØLN8B RuntimeBroker.exe	C:¥Mindows¥System32¥Runtim.	Win32_Process	20161004090957.001713+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NU0LN8B sychost.exe	C:¥Windows¥system32¥svchost.	Win32_Process	20161004090957.608596+540 Win32_ComputerSys	stem
06_BatteryStaticData	DESKTOP-NJØLN8B svchost.exe	C:¥Windows¥System32¥svchos.	Win32_Process	20161004090957.694228+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NJØLN8B svchost.exe	C:¥Windows¥system32¥svchost.	Win32_Process	20161004090957.707708+540 Win82_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NJØLN8B sqlwriter.exe	"C:¥Program Files¥Microsoft S	. Win32_Process	20161004090957.903115+540 Win82_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NJØLN8B MsMpEngexe		Win32_Process	20161004090958.169542+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NJØLN8B explorer.exe	C:Windows¥Explorer.EXE	Win32_Process	20161004090959.699894+540 Win32_ComputerSys	stem
	DESKTOP-NJØLN8B SkypeHost.exe	"C:\Program Files\WindowsAp.	. Win32_Process	20161004091002.058597+540 Win32_ComputerSys	stem
	PERITOR NUMBER OF STREET	0.000	wa-00 D	001610040010001511161540 MA-00 0	- <b>k</b>

#### 取得中にエラーが発生した場合は、WMI\_Errorプロパティが表示されます。 エラーが記録されているPCの情報は、過去に取得したデータです。

I	コンピュータ名	番号	WMI_Error	ConversionStatus	DeviceID
ł	DESKTOP	1	アクセスは拒否されました	1	¥¥?¥Volum∈
	DESKTOP	2		0	¥¥?¥Volum∈

#### 設定例

名前	クラス	プロパティ	条件
プロセス情報	Win32_Process	*	
ネットワークアダプター	Win32_NetworkAdapterConfiguration	*	
イベントログ	Win32_NTLogEvent	*	

OS情報	Win32_OperatingSystem	*	
プリンタ	Win32_Printer	*	
システム情報	Win32_ComputerSystem	*	
CPU情報	Win32_Processor	*	
ディスク情報	Win32_LogicalDisk	*	
ネットワークアダプター	Win32_NetworkAdapter	*	
プラグアンドプレイデバイス情報	Win32_PnPEntity	*	
実行中のサービス	Win32_Service	*	State='Running'
ドライブ情報	Win32_DiskDrive	*	
アカウント	Win32_UserAccount	*	
ソフトウェア	Win32_Product	*	
シリアル番号	Win32_ComputerSystemProduct	*	
BIOS情報	Win32_BIOS	*	

※権限等やOSの違いによって取得できない場合があります。 ※情報の取得のみで書き込みには対応していません。

参考サイト WMI Fun !! http://www.wmifun.net/

拠点サーバーを使用している場合

マスターサーバーの設定が拠点サーバーヘコピーされます。 拠点サーバーで設定した項目は削除されます。

<u>戻る</u>

## 不正PC検知・遮断

管理外のPCがネットワークに接続されると検知しアラートやメールでお知らせします。遮断も 可能です。

■検知ログの表示

・画面左下の[管理外PC検知]を選択すると、検知した機器の一覧が表示されます。

EasyAssetManagerコンソー	s.						_ 🗆 🗡
ファイル(E) リモート命令(E) タス	かわ グループ(ら)	)カスタム台	駅 <u>C</u> ) 検索	(5) データ	K-2(D) さ	ガション(①)	ヘルプ(日)
● 当 エージェン州作成 外一切更新 リモート	27.ha-14 応告報	112 10t-1	通信 奴が	ト 作成 97.0	108 元7	↓ ↓ ↓ 10時: 9天/9長	iii.
1)50月 CSV出力 稼働か	0 77907 77140	ケ 降外					
37/E 🔮	検知時刻	MAC71/12	心感名	IP7FUZ	It's-站	検知桃P_	検知様▲
⊕ ∰ OS81]	2010/05/12	000740AC_	Buffalo, 1.	192.168	в	192.168.1.3	B-PC
日 10 15/12/201	2010/06/12	000740AC_	Buffalo, 1.	192.168	в	192.168.1.3	B-PC
田-22 検索	2010/06/12	000D87296	Elitegrou.	192.168	C	192.168.1.3	B-PC
_	2010/08/12	000D87296.	Elitegrou.	192.168	С	192.168.1.3	B-PC
□ CS別台飯集計 ▲	2010/06/11 _	000D87296_	Elitegrou.	192.168	с	192.168.1.3	B-PC
田-参うイセンス管理	2010/05/11	000D87296_	Elitegrou_	192.168	С	192.168.1.3	B-PC
団 ◆ Officeライセンス管理	2010/06/11 _	000D87296_	Elitegrou.	192.168	C	192.168.1.3	B-PC
由金 任意インペントリー	2010/06/11	00A0B0E4	I-O DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
日本ファイル配布・実行	2010/06/11	00A0B0E4	I-O DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
U 1	2010/06/11	00A0B0E4	I-O DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
	2010/06/11	00A0B0E4	HO DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
22 逆点サーバー管理	2010/06/11	00A0B0E4	I-O DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
- 2771ル検索結果	2010/06/11	00A0B0E4	I-O DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
E-■ PC稼働状況	2010/06/11 _	00A0B0E4	I-O DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2010/06/10	00A0B0E4	I-O DAT	192.168	192.160.1.1	192.168.1.3	B-PC
※止操作のグ	2010/05/10	00A0B0E4	HO DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
@管理外PC模知	2010/06/10 _	00A0B0E4	HO DAT	192.168	192.168.1.1	192.168.1.3	B-PC
	2010/06/10	000D87296_	Elitegrou.	192.168	c	192.168.1.3	B-PC
771/00/39	2010/08/10	000D87296_	Elitegrou.	192.168	0	192.168.1.3	B-PC
	•			-		_	•

同一機器の検知情報は1時間あたりに1行だけ表示されます。

■ルータ等の除外

・ルータ等の検知対象外にしたい機器は、セルを選択し[除外]ボタンをクリックすると除外できます。

・ベンダー名やコンピュータ名でルータ等のネットワーク機器を区別できます。

EasyAssetManagerコンソー		
ファイル(E) リモート命令(E) タス	D グループ(G) カスタム台帳(C) 検索	(5) データベース(1) オブション(1) ヘルブ(1)
1-5/12/4作成 9~9夏新 9日-16	ha-1 1239012 cot-913(1 92)	生。 生成 9.7.66188 完了和国家 9.7.086百
1)50月 GSV出力 稼働が	00 19107 ファイルロケ (除外)	
🔮 94C	検知時刻 MACTUR ベンダー名	1P71/12 12/23-5/名 検知様IP_ 検知様
⊕ ∰ OS\$!]	2010/05/12 000744AC Buffalo. I	192.168 B 192.168.1.3 B-PC
■ ドメイン例 (金をか) = 1	2010/05/12 _ 000D8 295_ Elitegrou_	192.168 C 192.168.1.3 B-PC
- 5回 注意クルーク 中心論 検索	2010/06/12 _ 000D8 295_ Elitegrou_	192.168 O 192.168.1.3 B-PC
in a tem	2010/06/11 _ 000D8 298_ Elitegrou_	192.168 C 192.168.1.3 B-PC
────────────────────────────────────	2010/06/11 _ 000D87296_ Eliteerou_	192.168_ C 192.168.1.3 B-PC
田一冬 PC11年12日1時 中、▲ ○(オロッフス2015)	2010/05/11 000D87995 Elitegrou	192.168 C 192.168.1.3 B-PC
田- ● Officeライセンス管理	2010/05/11 00A0BIE4 0-0 DAT	92.168 192.168.1.1 192.168.1.8 B-PC
〒-● 任意インペントリ	2010/08/11 00A0B044 HO DAT	192 168 192 168 1.1 192 168 1.8 B-PC
日のカスタム台帳	2010/05/11 00A0B044 I-O DAT	192 168 192 168 1 1 192 168 1 3 B-PC
日子 ファイルにも、先行	2018/05/11 08A0B05 1-0 DAT	102 168 102 168 11 102 168 13 B-DC
- ③ メッセージ管理	2010/00/11_00000000_ PO 0011_	クの行を選択して
- 44 拠点サーバー管理	2010/00/11 _ 00HODUEL _ MART	ノックリアのほうへいて
- 🥭 管理外PC探索	2010/06/11 00A0BUE4. FO DAT	192.168 192.168.1.1 192.168.1.3 B-PC
- 2 ファイル検索結果	2010/06/11 _ 00A0B0E4_ 的历史下	ホタシをシリツン
E-当 PC存留机次	2010/06/10 _ 00A0B0E4 I-O DAT	192.168 192.168.1.1 192.168.1.3 B-PC
- 0 アフリ禁止19定	2010/06/10 _ 00A0B0E4 I-O DAT	192.168 192.168.1.1 192.168.1.3 B-PC
- 🙆 禁止操作ログ	2010/06/10 _ 00A0B0E4_ I-O DAT_	192.168 192.168.1.1 192.168.1.3 B-PC
-② 管理外PC検知	2010/05/10 _ 000D87295_ Elitegrou_	192.168 c 192.168.1.3 B-PC
	2010/06/10 000D87296 Elitegrou	192.168 c 192.168.1.3 B-PC
	2010/06/10 00A0B0E4 I-O DAT	192.168 192.168.1.1 192.168.1.3 B-PC
1 ×		

■検知除外リスト

・画面左下の[検知除外リスト]で除外した機器を表示できます。備考を記入することができま



<u>■アラート</u>

・管理外のPCを検知すると以下の画像のアラートが表示されます。



## 検知エージェントの配置

[SharpPcap.dll]と[PacketDotNet.dll]を常駐エージェントと同じフォルダに配置すると、検知エージェントとして機能します。

以下のフォルダに配置してください。

XP,2000、C:\Documents and Settings\All Users\Documents\eam

Vista,7, C:\Users\Public\Documents\eam

検知エージェントにするPCにはWinpcap4.1.1をインストールしてください。Winpcap公式ページ

※検知エージェントはセグメントごとに1台配置してください。同じセグメントに2台以上配置しても特に問題はありません。
\*ARPパケットのブロードキャストが届く範囲で検知します。(ルータは越えません)
※エージェントをデスクトップ等から実行した場合は検知機能は働きません。スタートアップからの実行か上記フォルダから実行してください。
※検知インターフェイスには、取得したIPアドレスのデバイスを使用します。デバイスが見つからない場合は、1個目

のデバイスを使用します。 \*LANカード以外にソフトウェアインターフェイス等が入っていると正しく動作しない場合があります。デバイス一覧 はWiresharkの起動画面で確認できます。 [オプション]→[オプション]を開き、[管理外PCを遮断する]にチェックを入れると、検知した機器を遮断できます。

🕼 オプション	×
▼ PCログを収集する。	
▶ アプリケーションログを収集する。	
収集間隔(ミリ秒) 60000	
✓ 管理外PCを遮断する。)	
管理外PC検出時のアラートメール設定	
GMailアドレス mail@gmail.com	
GMailパスワード password	
メール送信先 mail@easyassetmanager.com	
※複数指定する場合は、(カンマ)で区切ってください。	
OK キャンセル	

※最後に検知した時から1分間遮断します。(遮断対象がARPパケットを出さなくなってから1分後に遮断をやめます。)

※遮断時は検知エージェントのPCも遮断されるので、遮断機能を使う場合はサーバーを検知エージェントにしないようにしてください。

※検知エージェントは遮断オプションのON/OFFを1分おきに確認します。(遮断オプションをOFFにすると1分以内に 遮断を中止します。)

※検知エージェントは遮断除外リストを10分おきに確認します。(遮断除外リスト登録から10分以内に検知しなくなります。)

\*ARPパケットを出力しない又は、動的ARPテーブルを使用しないデバイスは遮断できません。

\*ARPスプーフィング防止機能などを備えたスイッチングハブなどを使用している場合は遮断できません。

### 検知時のアラートメール

検知時にメールを送信できます。送信元SMTPサーバーは<u>GMail</u>のみに対応しています。 パスワードをデータベースに保存するので専用のGMailアカウントを作ってください。 メール送信先は任意に指定できます。複数指定する場合は,(カンマ)で区切ってください。

🕼 ສັງປ້ອຍວ	×
▼ PCログを収集する。	
▼ アプリケーションログを収集する。	
収集間隔(ミリ秒) 60000	
▶ 管理外PCを遮断する。	
管理外PC検出時のアラートメール設定	٦
GMailアドレス mail@gmail.com	1
GMailパスワード password	1
メール送信先 mail@easyassetmanager.com	1
※検知道走9る場合は、(リノイ)で区切らていたでいる	)
OK キャンセル	

※メール送信はEasyAssetManagerコンソールが行うので、EasyAssetManagerコンソールを起動したままにしておいてください。

## 管理外PC探索

上記の[管理外PC検知]機能とは別に[管理外PC探索]機能がありますが、こちらは簡易的な機能です。

pingによって管理外PCを探索します。

ルーター越しでも探索できますが、ファイアウォール機能がONになっているPCは探知できません。



# WindowsUpdate状況

画面左下の[インベントリ収集]→[PC情報台帳]→[WindowsUpdate状況]を選択すると、 最終更新日や自動更新設定を確認できます。



※最終更新日時はWindowsUpdateを手動で実行した場合は更新されません。

#### ■自動更新設定の値と意味

自動更新設定	意味
1	更新プログラムを確認しない。
2	更新プログラムを確認するが、ダウンロードとインストールを行うかどうかは選択する。
3	更新プログラムをダウンロードするが、インストールを行うかどうかは選択する。
4	更新プログラムを自動的にインストールする(推奨設定)
キーなし	Windows9x系などで自動更新機能がない。

### ■WindowsUpdate設定

WindowsUpdate設定は[コントロールパネル]→[システムとセキュリ ティ]→[WindowsUpdate]→[設定の変更]で確認することができます。 以下の画像の赤枠で囲んだ4つの設定状況を収集し把握できます。



## ウィルス対策台帳

画面左下の[インベントリ収集]→[PC情報台帳]→[ウィルス対策状況]を選択すると、ウィ ルス定義ファイルの更新日などを確認することができます。

・データ表示部分のヘッダーをクリックしてソートすると、更新されていないPCを発見 しやすくなります。

・更新されていないPCに更新を促すメッセージを送ることができます。



■対応ウィルス対策ソフト

スーパーセキュリティZERO ウイルスセキュリティZERO

※今後は、集中管理機能がある企業向けエディションがある下記製品には対応しない予定です。純正の管理 ツールを使用してください。 NortonAntiVirus 2000/2001/2002/2003/2004/2005/2006/2007/2008/2009 /2010/2011 SymantecAntiVirusCorporateEdition10.0/10.2 SymantecEndpointProtection11.0 ウィルスバスター 2000/2001/2002/2003/2004/2005/2006/2007/2008/2009 /2010/2011

ウィルスバスターコーポレートエディション 5.58/7.3/8.0

McAfeeVirusScan 5.1

McAfeeVirusScanOnline 2001年~2005年

McAfeeVirusScanEnterprise 7.1/8.0/8.5/8.7 マカフィー・インターネットセキュリティ2007/2008/2009 マカフィー・ウイルススキャンプラス2009 eTrustAntiVirus(CA AntiVirus)2005/7.1/8.1 NOD32、ESET NOD32 V3.0 F-Secureクライアント セキュリティ F-Secureアンチウイルス ワークステーション F-SecureAntiVirus(F-SecureInternetSecurity)2009/2010 MicrosoftSecurityEssentials Kingsoftインターネットセキュリティ、2007年~2011年

## ウィルス対策コスト削減

EasyAssetManagerで集中管理する事で集中管理機能のない安価な製品を利用できます。

・<u>スーパーセキュリティZERO</u>

最もおすすめです。

3大製品以上の検知能力があり、毎年の更新料が不要です。価格は1ライセンス当たり 2786円~3582円です。

・<u>ウイルスセキュリティZERO</u>

安さを求めるならこちらがおすすめです。価格は1ライセンス当たり1162円〜1494円 です。

検知能力は3大製品より劣りますが、実用上十分だと思います。

<u>Microsoft Security Essentials</u>

PCが10台までの小規模ビジネスでは無料で使用できるため、その場合は最もおすすめです。

検知能力は3大製品と同じ位です。

・参考サイト

<u>AV-Comparatives</u>、検知率等の比較(スーパーセキュリティZEROはBitDefender、ウ イルスセキュリティZEROはK7です。)

## ライセンス管理

ライセンス管理設定はEasyAssetManagerコンソール左下の[インベントリ収集]→[ライ センス管理]→[設定]で行います。

集計名列には集計結果で表示する集計名を指定し、ソフト名には「アプリケーションの 追加と削除」で表示されるソフト名を指定します。

ソフト名は[PC情報台帳]→[ソフトウェア集計]からコピー&ペーストすると簡単です。 複数の別名のソフトを同じライセンスとして管理する場合は下の表のように同じ名前の 集計名に関連付けます。

行を削除したい場合はデータを消して空白のままにします。

👬 Easy Asset Manager コンソール		💻	
ファイル(E) パッチ適用(P) リモート命	命令(B) タスク(T) グループ(G) カスタム	▲台帳(Q) 検索(S) データベース(D) ヘルプ(H)	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		久久//作成         久久//消除         完了久久/消除         久ノ/実行           設定         台帳削除         後索追加         後索設定         後索削除	
<ul> <li>すべて</li> <li>すべて</li> <li>うのS別</li> <li>ちメイン別</li> <li>ちメイン別</li> <li>ちメイン別</li> <li>日 (注意グループ)</li> <li>(注意グループ)</li> <li>(たまうが)</li> <li>(たまう(北))</li> <li>(たまう(北))</li> <li>(たまう(北))</li> <li>(たまう(北))</li> <li>(たまう(北))</li> <li>(たまう(ホ))</li> <li>(たま)(ホ))</li> <li>(たま)(ホ</li></ul>	集計名 VNC VNC ウイルスパスター ウイルスパスター ウイルスパスター ウイルスパスター ウイルスパスター Norton Internet Security Norton Internet Security *	ソハC 4.0           VNC 3.3.7           ウイルスパスター2004           ウイルスパスター2003           ウイルスパスター2002           ウイルスパスター2001           Norton Internet Security (Symantec Norton Internet Security	

保有ライセンス数は[インベントリ収集]→[ライセンス管理]→[保有ライセンス数]で入力 します。

集計名はライセンス管理設定で指定したものと同じものを指定します。



集計結果は[インベントリ収集]→[ライセンス管理]→[集計]で確認できます。

👬 Easy Asset Manager コンソール	terration of the					
ファイル(E) パッチ適用(P) リモート命	令(B) タフ	.ク① グループ(G)	カスタム台帳(	<u>2</u> ) 検索( <u>S</u> ) デ <sup>、</sup>	ータベース(D) ヘル:	îШ)
● 「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」						
24. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25	『兪 わべ	□ ◆ かり収集 台帳追加	● 合帳設定	合帳削除 検索	<b>通加</b> 検索設定	後索削除
🔮 ৰূপ্ট	集計名	ļ	インストール数	保有ライセンス数	残りライセンス数	
田書 OS別	<ul> <li>Norton</li> </ul>	Internet Security	9	10	1	
田 麺 ドメイン別	VNC		3	100	97	
国語は基クルーク	ワイルス	1728-	1	10	9	
<ul> <li>● インベンドリ収集</li> <li>● OS別台数集計</li> <li>● PC情報台帳</li> <li>● Windows/から適用状況</li> <li>● PC情報台帳</li> <li>● Windows/から適用状況</li> <li>● PC情報台帳</li> <li>● PChicologic (Logical Statement)</li> <li>● PChicological Statement)</li></ul>						

# Officeライセンス管理

Microsoft Officeの以下のバージョンのインストール数を把握する事ができます。 Office 2010(Professional Plus、Professional、Standard、Home and Business、 Personal、Word、Excel、Access、PowerPoint、Publisher) Office 2007(Professional、Standard、Personal、Word、Excel、Access、 PowerPoint、Publisher) Office 2003(Professional、Standard、Personal、Word、Excel、Access、 PowerPoint、Publisher) Office XP(Professional、Standard、Personal、Word、Excel、Access、 PowerPoint) Office 2000(Professional、Standard、Personal、Word、Excel、Access、 PowerPoint) Office 97(Professional、Standard、Personal、Word、Excel、Access、 PowerPoint)

Officeライセンスを管理するには[Officeライセンス管理]→[購入ライセンス数記入]で購入ライセンス数を記入します。

I-ジェント作成     パッチ通用     長期     リモートコントロール     店答確認     タッセージ送信     タス/作成     タス/消除     完了な/消息       ケループ指加     ケループ指定     ケループ消除     インペントリ収集     台帳追加     台帳設定     台帳削除     検索追加     検索       ジョベて     製品名     購入ライヤンス数	☆ 次/実行 う 設定 検索削除
ケループ追加     ケループ領定     ケループ削除     インハンバル収集     台帳追加     台帳設定     台帳削除     検索追加     検索     検索	設定検索削除
<ul> <li>すべて</li> <li>製品名</li> <li>購入ライヤンス数</li> </ul>	
Cffice 2003 Professional 100	
日間 任意グループ Office 2003 Personal 0	
田 🎯 検索 Office XP Professional 100	
Office XP Standard 0	
Office XP Personal 0	
Office 2000 Professional 500	
CP-Se インベントリ収集 Office 2000 Standard 0	
OS即台對集計 Office 2000 Personal 0	
P: ◆ PC/拮据合框 Office 97 Professional 500	
中、 Windows パッチ適用状況 Office 97 Standard 100	
■ ◆ ライヤンス管理	
□ ◆ Officeライヤンス管理 Word 2003 0	
Excel 2003 0	
Outlook 2003 0	
Office 2000 Access 2003 0	
Office 97 PowerPoint 2003 0	
Publisher 2003 0	
1 単計 Word 2002 0	
日 G 任音イ / 小川川 Excel 2002 0	
ローム カスタム台幅 Outlook 2002 0	
日 · · · 定行 Access 2002 0	
PowerPoint 2002 0	
(i) メッセージ管理 Word 2000 0	
Excel 2000 0	
Outlook 2000 0	
Access 2000 0	
PowerPoint 2000 0	
Word 97 1	
Excel 97 2	
Outlook 97 3	
Access 97 4	
PowerPoint 97 5	

集計結果は[Officeライセンス管理]→[集計]で表示できます。 Wordなどは単体でインストールされているものの集計、Professional以上は Professionalとして計算します。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	素行
エージェント作成     パッチ通用     更新     リモートコントロール     店答確認     メッセージ送信     タスグ作成     タスグ消除     完了なび消除     完了なび消除     完了なび消除       ケルーブ消加     ケルーブ消防     ケルーブ消防     インペンパリ収集     台帳追加     台帳設定     台帳削除     検索追加     検索設定     検       デルーブ消防     ケルーブ消除     インペンパリ収集     台帳追加     台帳設定     台帳削除     検索追加     検索設定     検       デルーブ消防     ケルーブ消除     インペンパリ収集     台帳追加     台帳設定     台帳削除     検索     検索設定     検       デルーブ消防     ケルーブ消除     インペンパリ収集     台帳追加     台帳影定     台帳削除     検索     検索設定     検       デルーブ消防     グルーブ消除     クリッシッシュ     日     日     日     ション     ション     ション       デルーブ消除     グルーブ消除     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     ション     ション       デルー     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ       ウリー     ション     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ       ウリー     ション     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ       ウリー     ション     クリー     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ     クリッシュ       ウリー     クリー     クリー     クリー     クリッショ     クリッシュ	素削除
第二         第三         1         1         1         1         1         1         1         1 <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""></th1<></th1<></th1<>	新川除
愛すべて         製品名         インストール数         購入ライセンス数         残りライセンス数           回う回のS別         Office 2003 Professional         50         100         50           回う回ドメイン別         Office 2003 Standard         0         0         0	
Office 2003 Professional 50 100 50     Office 2003 Standard 0 0 0	
● 売 ドメイン別 Office 2003 Standard 0 0 0	
日 4 任意グループ Office 2003 Personal 0 0 0	
田 御 検索     Office XP Professional 55     100     45	
Office XP Standard 0 0 0	
Office XP Personal 0 0 0	
Office 2000 Professional 456 500 44	
Office 2000 Standard 0 0 0	
Office 2000 Personal 0 0 0	
Office 97 Professional 324 500 770	
□ ● Windows パッチ 清田北学兄 Office 97 Standard 136 100 (-36)	
□ ● ライセンフ等理 Office 97 Personal 0 3 3	
Word 2003 0 0 0	
Excel 2003 0 0	
Outlook 2003 0 0 0	
Access 2003 0 0 0	
PowerPoint 2003 0 0 0	
Publisher 2003 0 0 0	
Word 2002 0 0 0	
Excel 2002 0 0	
Outlook 2002 0 0	
Access 2002 0 0	
PowerPoint 2002 0 0	
Word 2000 13 0 (-13)	
Excel 2000 1 0	
Outlook 2000 0 0 0	
Access 2000 0 0 0	
PowerPoint 2000 0 0 0	
Word 97 0 1 1	
Excel 97 0 2 2	
Outlook 97 0 3 3	
Access 97 0 4 4	
PowerPoint 97 0 5 5	

[プロダクトID]台帳でPCごとにインストールされているOfficeのバージョンとプロダクトIDを確認できます。

Easy Asset Manager コンソール ファイル(E) パッチ適用(P) リモート命	(令(R) タスク(T) グルー	-ブ(G) カスタム台帳()	<u>(</u> ) 検索( <u>S</u> ) デ	<u>ーロメ</u> データベース(10) ヘルプ(11)
	モートロントロール 応答確認 11除 インペントリ収集 台	<ul> <li>シャセージ送信 タスク</li> <li>シャセージ送信 タスク</li> <li>●</li> <li></li></ul>	学 が作成 なスグ消じ除 合帳削除 検知	
<ul> <li>         すべて     </li> <li>         ● このS別     </li> <li>         ● このS別</li></ul>	21-7ID 6EE84C61-76C4- 2AC39660-9718- 208D85B7-A14E-	コンピュータ名 Off WINME WIN98SE 97 WINXP 200	ficeパージョン 7 80 03 74	ግንማHD 0882-2 4059
<ul> <li>インベンドリ収集 </li> <li>OS別台数集計 </li> <li>PC情報台帳 </li> <li>Windowsパッチ適用状況 </li> <li>FU2入管理 </li> <li>Officeライセンス管理 </li> <li>Office 2003 </li> <li>Office 2003 </li> <li>Office 2000 </li> <li>Office 97 </li> <li>購入ライセンス数記入 </li> <li>集計 </li> <li>任意インベンドリ </li> <li>カスタム台帳 </li> <li>ファイル配布・実行 </li> <li>リモートコントロール </li> <li>メッセージ管理 </li> <li>拠点サーバー管理 </li> </ul>				

クライアント個別のインストール状況を確認する場合は[Office 2007]、[Office 2003]、[Office XP]、[Office 2000]、[Office 97]を選択します。

Easy Asset Manager コン コーイル(F) パッチ(使用(P))	ソール リエート会会(P)	ね <b>フ</b> わ(T)	<i>μ</i> π	もつ <i>ね」と</i> 神町(へ)	拾赤(0) ニ	デーカペーフ <i>(</i> D)	
	5-r##10	3230	2010-7027	<ol> <li>3,2,2,4,0 m, 0</li> <li>4,3,4,6 m, 0</li> <li>4,4,4,6 m, 0</li> <li>4,4,4,4,6 m, 0</li> <li>4,4,4,4,4 m, 0</li> <li>4,4,4,4,4 m, 0</li> <li>4,4,4,4,4 m, 0</li> <li>4,4,4,4,4,4 m, 0</li> <li>4,4,4,4,4,4 m, 0</li> <li>4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,4,</li></ol>	18.80/ 1		
エージェント作成 パッチ通用	更新リモートコン	ロール応知	宇確認メッセ	-ジ送信 奴が印	\$ \$27 <b>月</b> 163	完了奴尔	除奴族行
9月 9日 ケループ追加 ケループ設定	第8 ケルーフ、前服金 -	 (ソヘシトリ収録	E 台帳追加	6 台帳設定 台	· 「 開 「 除	★ 2 素追加 検索	調定 検索削除
🔮 ৰূশ্ব	22	:ウID   コン	化°2-9名 Pro	fession Standard	Personal	Word	Excel Outlook
□ 🔁 OS別	▶ 2A	C39660 WI	N98SE 0	0	0	0 (	0 0
田一調  下メイン別    点   島  (「会ど」」→	384	1D08C5 W	NXP 0	0	0	0 (	0 0
国 ロネジルーノ							
L CAR							
□-● インベントリ収集	_						
⊡ � PC情報台帳							
IIII ● ♥ Windowsパッチ週月	邦无兄						
	10						
Office 2003	<b>*</b>						
Office XP	1						
Office 2000							
Office 97	24 m 1						
第八フ112 人	刻記入						
● 任意インベントリ							
□ ● カスタム台帳							
田 🔁 ファイル配布・実行							
1							

## 無料オフィスソフト OpenOffice

無料のオフィスソフトにOpenOfficeがあります。

<u>OpenOffice</u> <u>ITmedia、住友電工がOpenOffice.orgを採用した理由</u> <u>Google、OpenOffice コスト削減</u>
## PC情報表示

EasyAssetManagerコンソールの左下部分で適当な台帳を選択すると右側にデータが表示されます。

Easy Asset Manager コンソール ファイル(F) パッチ適用(P) リチート会	会(R) タスカ(T) ガルーブ(G) データベ・	-2.0) AJL70H)	
● 「 エージェント作成 パッチ頭用 更新 归		多年 有文的作时就 有文件目录 完了有文的目标。 5	← 見 (双)実行 がいープ:追加 がいープ:設定
500-27前除 10へつ利収集			
うかを 9	OS名	台数	
百-5월 OS別	Windows XP Professional	1	
📲 Windows 2000 Profession	Windows XP Home Edition	0	
- 🚰 Windows 98	Windows 2000 Professional	1	
- 🐜 Windows XP Professional	Windows Me	0	
白 5월 ドメイン別	Windows 98 SE	0	
- 🔁 WORKGROUP	Windows 98	1	
白 🥦 任意グループ	Windows 95	0	
- 14 人事部	Windows NT4.0 Workstation	0	
- 3 宮葉部	승황	3	
	*		
OSE HE SURET			
□-◆ PC情報台帳			
臺本情報			
5年7日16年版			
イットノーク			
F217			
7929			
9/1-7/1/			
Windows Knut Ample			
D Office 5 (17) 7 55			
口.孕.72/11配布·末行			
2.20/ERt			
あ7万部理			

### 収集項目

#### ■基本情報

コンピュータ名、OS名、サービスパック、ビルド、IEバージョン、IE適用済みパッチ

#### <u>■ハードウェア</u>

CPU名、CPUベンダー、CPUクロック、メモリ容量、ドライブタイプ(A~Z)、ドライブ容量(A~Z)、ド ライブ空容量(A~Z)、画面解像度

#### <u>■ネットワーク</u>

ドメイン名、ユーザー名、IPアドレス、MACアドレス

## ■プリンタ

プリンタ名

#### <u>■ソフトウェア</u>

インストールソフトウェア名、バージョン

### データの削除

メニューの[データベース]→[選択PCデータ削除]か、[データベース]→[古いレコードを削除]でデータを 削除することができます。

### CSV出力

[CSV出力]ボタンを押すと表示中の情報をカンマ区切りのCSVファイルとして出力します。 CSVファイルはEXCEL等で開いて、グラフの作成や印刷を行うことができます。



### スケジュール実行

メニューの[オプション]→[スケジュール設定]からPC情報の収集間隔を指定できます。 これによってクライアントやネットワークの負荷を減らすことができます。

#### 即時情報収集

[インベントリ収集]を選択して[インベントリ収集]ボタンを押すと、すぐにPC情報やPCログを収集する ことができます。



<u>戻る</u>

絞込み

EasyAssetManagerコンソールの左上部分で表示データを絞り込む事ができます。



任意グループ

任意グループはメニューの[グループ]→[グループ追加]から作成できます。

1000日 100000000		
グルーブに含めるホスト B A	すべてのホスト B A WINXP	
	グループ設定	キャンセル

### 検索

検索条件は[検索]→[検索追加]から追加できます。

検索対象データ名と条件・値を設定して[←]ボタンを押すと検索条件を追加することが できます。

AND/ORではANDの方が先に計算されるのでORごとに区切ったものを足したものになります。

検索名: ウィルスパターンファイルが古い	×	
AND/OR データ ↓ ↓ 値 条件 データー覧 条件 AND アンケート1.デー対 AND ファイル更新日1.デー対 AND ファイル更新日1.デー対 AND ファイル更新日1.デー対 AND ファイル更新日1.デー対 AND ファイル更新日1.デー対 AND ファイル更新日1.デー対 AND ファイル更新日1.デーダ1 ファイルバージョン&デーケ3 ファイルバージョン&デーケ4 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルバージョン&デーケ5 ファイルビージョン&デーケ5 ファイルジージョン&デーケ5 ファイルビージョン&デーケ5 ファイルビージョン&デーケ5 ファイルジージョン&デーケ5 ファイルジージョン&デーケ5 ファイルジージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン&デーケ5 ファイルシージョン& デーケ5 ファイルシージョン& デーケ5 ファイン& デーション& デーケ5 ファイン& デーシージョン& デーケ5 ファイン& デーション& デーション& デーシージ ファイン& デージョン& デーション& デーシージ ファイン& デーシーション& デーシーション& デーシージ ファイン& デーション& デーション& デーション& デーシージ ファイン& デーション& デーション& デーション& デーション& デーション& デーション& デーシーション& デーション& デーシーション& デーシーション& デーシーション& デーシーション& デーシーション& デーシーシーシーション& デーシーシーシーシーシーション& デーシーシーシーシーシーシーシーシー	データー覧 データー覧 ネ件 ファイルバージョン8テー約8 ファイルバージョン8テー約9 ファイルバージョン8テー約4 ファイルバージョン8テー約4 ファイルバージョン8テー約4 ファイルバージョン8テー約4 ファイルバージョン8テー約4 ファイルバージョン8テー約5 ファイルバージョン8テー約5 ファイルバージョン8テー約5 ファイルバージョン8テー約5 ファイルバージョン8テー約5 ファイルアージョン8テー約5 ファイルアージョン8テー約5 ファイルアージョン8テー約5 ファイルアージョン8テー約5 ファイルアージョン8テー約5 ファイルルージョン8テー約5 ファイルルージョン8テー約5 「のR 値 「08/01 00:00:00 と一致する を含む で約まる で約まる で約まる で約まる 、	検索名: ウィルスパターンファイルが古い     AND/OR データ ↓ ↑ 値 条件     AND アンケート1.テ~タ1     AND アンケート1.テ~タ1     OR AND アンケート1.テ~タ1     OR AND アンケート1.テ~タ1     OR AND アンケート1.テ~タ1     Z004/08/01 00:c より小さい     Z104/08/01 00:c より小さい     S菜部     Z004/08/01 00:c より小さい
→ ファイル更新日1.デーダ ファイル更新日1.デーダ ファイル更新日1.デーダ ファイル更新日1.デーダ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ ファイル更新日2.データ	<ul> <li>ファイル更新日1.デーダ4</li> <li>スァイル更新日1.デーダ5</li> <li>ファイル更新日1.デーダ5</li> <li>ファイル更新日1.デーダ6</li> <li>ファイル更新日1.デーダ7</li> <li>ファイル更新日2.デーダ1</li> <li>ファイル更新日2.デーダ1</li> <li>ファイル更新日2.デーダ2</li> <li>ファイル更新日2.デーダ3</li> <li>ファイル更新日2.デーダ5</li> <li>ファイル更新日2.デーダ5</li> <li>ファイル更新日2.デーダ6</li> <li>ファイル更新日2.デーダ6</li> <li>ファイル更新日2.デーダ7</li> <li>ファイル更新日2.デーダ6</li> <li>ファイル更新日2.デーダ7</li> <li>ファイル更新日2.デーダ7</li> <li>ファイル更新日2.デーダ6</li> <li>ファイル更新日3.デーダ1</li> <li>ファイル更新日3.デーダ2</li> </ul>	

クイックサーチ

クイックサーチを使うと簡単な操作で台帳を検索する事ができます。

クイックサーチ手順

- 1、検索したい列にカーソルを移動します。
- 2、メニューの[検索]→[クイックサーチ]を選択します。
- 3、検索したい文字列を入力します。部分一致・大文字小文字の区別なしで検索します。
- 4、該当する行までカーソルが移動します。



データ表示部のヘッダーをクリックするとソートできます。 データが少なければソートして目で見た方が速いです。

<u>戻る</u>

## カスタム台帳

カスタム台帳機能では好きな列を組み合わせた台帳を作る事ができます。

メニューの[カスタム台帳]→[台帳追加]を選択するとカスタム台帳を作る事ができます。

🚰 EasyAssetManagerコンソール						
ファイル(E) リモート命令(B) タスク()	D グループ(G) カスタム	:台标(C) 検索(S)	データベース(D)	オブション(0) ヘル:	7(H)	
	, 応答確認 ) 分析	追加(A) 設定(S) 表 勿	の前10歳 完了なス別	11除 奴/実行 /	()ハットリ収集 CS	见力
🔮 すべて	22-910		OS	CPUクロック(MHz)	メモリ容量(MB)	0トラ/
重 🛃 OS別	▶ d9440704-69b9-4	B-PC	Windows 7 Profes	2812	3583	47683
申 🌉 ドメイン別	D85B67E0-8B0F-	с	Windows XP Profe	2399	1023	78520
三 任意グループ						
日 🥶 検索						
2						
a a						
基本情報						
日本 日						
ネットワーク						
ブリンタ						
ソフトウェア						
シノトリエア条計						
Windows Indate #2						
■◆ライヤンス管理						
■ ◆ Officeライセンス管理						
由 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
- ( 力入タム台帳 )						
田 27711配布 実行						
副祭理外PC探索						
- 277イル検索結果						
1						•

データ一覧で台帳に含めたいデータを選択し、[←]ボタンを押すと表示データを追加するこ とができます。

列名は分かりやすいように変更することができます。

◆力スタム台帳		×
台帳名: データいろいろ		
列名(変更可) ↓ ↑ データ1 データ2 レジストリ1.データ4 ドライブ.Cトライフ・空き容量 基本情報.OS レジストリ4.データ1 ファイルバージョン3.データ2 ファイルバージョン3.データ2 ファイルレバージョン3.データ3	表示データ ↓ ↑ レジストリ1.データ1 基本情報。CPU名 レジストリ1.データ4 ドライブ。Cトライフ。空き容量 基本情報。OS レジストリ4.データ1 ファイルバージョン3.データ6 ファイル更新日6.データ3	<ul> <li>データー覧</li> <li>基本情報のS 基本情報のS 基本情報のS 基本情報のS 基本情報のUS</li> <li>基本情報のUS</li> <li>基本情報のUS</li> <li>基本情報のUS</li> <li>基本情報のUS</li> <li>基本情報のUS</li> <li>基本情報のEUUS</li> <li>基本情報のCPUのック</li> <li>基本情報のCPU2</li> <li>ビジントリンジントリン</li> <li>ジントリンク</li> <li>ジントリンク</li> <li>ジントリンク</li> <li>ジントリンク</li> <li>ジントリンテータ1</li> <li>ジントリンテータ1</li> <li>ジントリンテータ2</li> <li>ジントリンテータ2</li> <li>ジントリンテータ3</li> <li>ジントリンテータ4</li> <li>ジントリンテータ4</li> <li>ジントリンテータ5</li> <li>ジントリンテー91</li> <li>ジントリンテー91</li> <li>ジントリンテー91</li> <li>ジントリンテー91</li> <li>ジントリンテー93</li> <li>ジントリンテー93</li> <li>ジントリンテー93</li> <li>ジントリンテー94</li> <li>ジントリンテー95</li> <li>ジントリンテー95</li> <li>ジントリンテー95</li> <li>ジントリントリントリントリントリントリントリントリントリントリントリントリントリン</li></ul>
	□ 全てのPCを表示する	OK キャンセル

※データがない列を追加すると、他のデータも表示されません。

例えばレジストリ1.データ1を追加するなら、レジストリ情報の収集をONにしてデータを収 集した後でないと他のデータも表示されません。

データがない列を表示する場合は、「全てのPCを表示する」にチェックを入れてください。

左下のカスタム台帳項目に台帳が追加されます。

Easy Asset Manager コンソール						×
ファイル(E) パッチ」適用(E) リモート	命令(E) タスク(E) ク	ループ(G) カスタムも	音帳(C) 検索(S)	テータベース(D) へ	ルブ(円)	
	リモートロントロール 応答者	(1) 第22 メッセージ送信	◆ タスが作成 タスク有目	除完了奴婿服除	▲ 为双方実行	
5 10-77追加 ゲループ設定 ゲループ	第11除 インヘンドリ収集	◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆	: 設定 台帳削除 1		2 検索削除	
🔮 রশ্ব	ユニークID	データ1	データ2	基本情報.CPU名	基本情報.OS	2
市	> 29B08A42-BE7B-	キーあり	Service Pack 4	Intel(R) Celeron(R	Windows 2000 Pro	1
由 🎭 ドメイン別	364D57B2-9E61-	キーあり		(Null)	Windows 95	6
	A06B1D5F-9EA1-	キーあり	Service Pack 6	(Null)	Windows NT Work	8
- 29 検索	6EE84C61-76C4-	キーあり		AMD Duron(tm) P	Windows Me	6
	2AC39660-9718-	キーあり	A	AMD Duron(tm) P	Windows 98 SE	6
<ul> <li>インベントリ収集 <ul> <li>OS別台数集計</li> <li>PC情報台帳</li> <li>PC情報台帳</li> <li>Windows/マッチ適用状況</li> <li>Officeライセンス管理</li> <li>リモートコントロール</li> <li>アイル配布・実行 タスク作成 タスク作成 タスク管理</li> <li>日本自己の一般</li> <li>アータいろいろ</li> </ul></li></ul>	4					

<u>戻る</u>

## アンケート

アンケートによって社員に所属部署、社員番号、メールアドレスなどを答えてもらう事 ができます。

アンケートは[任意インベントリ]→[アンケート設定]→[アンケート設定]で作成できます。

質問形式は選択肢を入力すれば選択式、入力しなければ任意入力式になります。 入力したデータは他の台帳に切り替えた時に保存されます、更新ボタンを押して保存す ることもできます。

💼 Easy Asset Manager コンソ・	ール					_	
ファイル(E) パッチ適用(P) リモ	E-ト命令( <u>R</u> ) ら	スク(T) グ	ループ(G) カスタム台帳(C)	検索( <u>S</u> ) デ	ータベース(D)	) ヘルプ(円)	
1ージェント作成 パッチ通用 更	「新 「新」 リモートロントロ・	-ル 応答者	図 メッセージ送信 奴が作成	。 タスク有印余	完了奴婿	● 如果 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1	
第二 ケループで追加 ケループで設定 ク	記 パン・フラ目除 イン・	↓ ● ●	◆ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	● 請叩徐 検索	う 気息力の 検索		
🔮 ৰূশ্ব	列番号	列名	質問	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択服
田 💼 OS別	1	所属部署	所属部署はどこですか?	総務部	営業部	開発部	
■ ■ ドメイン別	2	社員番号	社員番号を入力してください				
1 2 仕意クループ	> 3	質問3					
	4	質問4					
1	0	項目の					
1	7	其10,0 發門7					
1	8	管閉8					
<ul> <li>P→ ファイルバージョン</li> <li>P→ ファイル更新日設定</li> <li>P→ ファイル更新日</li> <li>P→ INIファイル</li> <li>P→ 任意入力</li> <li>P→ 任意入力</li> <li>P→ 任意入力</li> <li>P→ ケート設定</li> <li>タスク管理</li> <li>アンケート設定1</li> <li>アンケート設定1</li> <li>アンケート設定2</li> <li>アンケート設定3</li> <li>アンケート設定3</li> <li>アンケート設定4</li> <li>アンケート設定5</li> <li>アンケート設定5</li> <li>アンケート設定6</li> <li>アンケート設定6</li> <li>アンケート設定7</li> <li>アンケート設定7</li> <li>アンケート設定8</li> </ul>							

アンケートを実施するにはアンケートタスクを作成する必要があります。 アンケートタスクは[タスク作成]を選択し[タスク作成]ボタンを押すと作成できます。

A Easy Asset Manager コンソール ファイル(F) パッチ適用(P) リモート命	令(R)	ループ(G) カスタム1	台 <del>邮(0)、</del> 検索(S)	データベース(D) ヘル	×
		認 メッセージ送信 合帳追加 合帳	<b>多</b> 927年成 92 合帳削除 1	除     完了奴須除       資     資       検索追加     検索設定	*1 なが実行 検索削除
すべて       ● 雪 OS別       ● 雪 ドメイン別       ● 雪 ビッイン別       ● 雪 佐意グループ       ● 検索	1	コンピュータ名 A B WINXP WIN95 WINNT WINME	IP71-72 19216811.2 19216811.5 19216811.5 19216811.5 19216811.5 19216811.5	応答有無 〇 × × × × × × ×	
<ul> <li>ファイルバージョン</li> <li>ファイル更新日設定</li> <li>ファイル更新日設定</li> <li>アッイル更新日</li> <li>NIファイル</li> <li>ビアンケート設定</li> <li>アンケート設定</li> <li>アンケート設定1</li> <li>アンケート設定2</li> <li>アンケート設定2</li> <li>アンケート設定3</li> <li>アンケート設定5</li> <li>アンケート設定5</li> <li>アンケート設定6</li> <li>アンケート設定6</li> <li>アンケート設定7</li> <li>アンケート設定7</li> <li>アンケート設定8</li> </ul>			19210811.5		

アンケートタスク作成ダイアログで適用範囲と使用するアンケートを選択します。



アンケートはクライアントの次回起動時に実行されます。 即時実行するには[タスク管理]を選択して[タスク実行]ボタンを押します。

A Easy Asset Manager コンソール	소/0) b3 b/0) Ki	1. =2(0) ====	7.51.45K(0) 468	5/0) = h	·· 7/D) • # =	
ノアイルビノ パッチ週月ビノ リモート	◎ 考(E) タスク(L) ク)	10-700/70	XXA台帳	<の) ナージ		
	リモートコントロール 応答確	認 カセージ	) 参 送信 如 / 作成 /	》 以加除 完	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	↓
<b>覧 覧 員</b> ケループ道加 ゲループ設定 ゲループ	1000 日本1000 日本10000000000	◆ 台帳追加	◆ 台帳設定 台帳別	除 検索追加	0 検索設定	検索剤耶余
🔮 রশ্ব	コニークID	コンヒ。コータ名	IPアドレス	応答有無	アンウート番号	完了
🗄 🛃 OSBI	> 29B08A42-BE7B-	A	192.168.11.2	0	1	×
申 🏭 ドメイン別	B3272C60-D282-	В	192.168.11.5	×	1	×
- 50 任意グループ	3CC45D2A-D585	WINXP	192.168.11.5	×	1	×
- 29 検索	364D57B2-9E61-	WIN95	192.168.11.5	×	1	×
	A06B1D5F-9EA1-	WINNT	192.168.11.5	×	1	×
	6EE84C61-76C4-	WINME	192.168.11.5	×	1	×
	2AC39660-9718-	WIN98SE	192.168.11.5	0	1	×
<ul> <li>■・</li> <li>● ファイル「● ジョン</li> <li>●・</li> <li>● ファイル更新日設定</li> <li>●・</li> <li>● INDアイル設定</li> <li>●・</li> <li>● 任意入力</li> <li>●・</li> <li>● 任意入力</li> <li>●・</li> <li>● 任意入力</li> <li>●・</li> <li>● 女兄が作成</li> <li>● タスク作成</li> <li>● タスク管理</li> <li>● アンケート設定</li> <li>● タスク管理</li> <li>● アンケート設定</li> </ul>	4					

アンケートを実行するとクライアント側では次のメッセージが表示されます。いいえを 選べば後で答える事ができます。



選択肢が入力してある質問では選択式になります。選択肢は16個まで用意する事ができ ます。



選択肢を入力していなければ任意入力形式になります。

アンケート	×
社員番号を入力してください	
OK	

アンケート結果は[アンケート1]台帳で確認する事ができます。

Easy Asset Manager コンソール ファイル(E) パッチ適用(E) リモート	命令( <u>R</u> ) タスク(T) グ,	ループ(3) カスタム台帳(	(C) 検索(S) データベース(D)	<u>-ロメ</u> ヘルプ(H)
	リモートコントロール 応答暗 第11除 (20ペントジー収集	認 めセージ送信 ない 合帳追加 合帳設定		小 なか実行 設定 検索削除
<ul> <li>すべて</li> <li>● 引のS別</li> <li>● 引き ドメイン別</li> <li>● 引き ドメイン別</li> <li>● 引き 任意グループ</li> <li>● 検索</li> </ul>	21-71D 364D5782-9E61- A0681D5F-9EA1- 6EE84C61-76C4- 2AC39660-9718-	コンピュータ名 MIN95 MINNT WINNE WIN98SE 営業	新部署 社員番号 総部 1234 第部 1237 第部 1235 第部 1235 第部 1236	質問3
<ul> <li>ファイルバージョン設定</li> <li>ファイルバージョン</li> <li>ファイル更新日設定</li> <li>ファイル更新日</li> <li>アァイル更新日</li> <li>INDアイル</li> <li>ビジスカ設定</li> <li>ビジオート</li> <li>アンケート</li> <li>アンケー</li></ul>	1			

<u>戻る</u>

## 任意入力台帳

任意入力台帳では管理番号、リース番号等を任意に入力する事ができます。

任意入力台帳は[任意インベントリ]→[任意入力]→[任意入力1~8]で開きます。 入力したデータは他の台帳に切り替えた時に保存されます、更新ボタンを押して保存す る事もできます。

👔 Easy Asset Manager コンソール					
ファイル(E) パッチ適用(P) リモート命令(R)	タスク(エ) グループ(@	) カスタム台帳(C)	検索(S) データベ	ース(D) ヘルプ(H)	
	N-ル 応答確認 メ	<ul> <li>シージ送信 タスが作</li> </ul>	成 如何服余 完了	● アタスク剤形象 タスク実行	í <del>,</del>
25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25. 25.	(シヘンドリ収集) 台帳追	<b>訪加</b> 台帳設定 台	小馬前小家 <b>検索追加</b>	検索設定 検索	う
🔮 ৰূপ্ট	コニークID	工化"1-9名	設置場所	使用者	任意入力3
田 🗐 OS別	29B08A42-BE7B-	A	1階	Ш⊞	
□ 雪 ドメイン別	B3272C60-D282-	В	1階	鈴木	aa
一 5月 任意グループ	3CC45D2A-D585	WINXP	1階	佐々木	
	364D57B2-9E61-	WIN95	2階		
	A06B1D5F-9EA1-	WINNT	26皆		
	6EE84C61-76C4-	WINME	2018		
	2AC39660-9718-	WIN98SE	29省		
田-◆ ファイル更新日設定     ▲					
● ◆ ファイル更新日					
田- 🗣 INIファイル設定					
□ ◆ 任意入力設定					
─────────────────────────────────────					
任意入力設定2					
任意人力設定3					
仕意人刀設定4					
1日意人力設定5					
((音), 力(2))					
[1:3/()]a2/30					
【任意入力1					
任意入力2					
一 任意入力3					
	•				Þ

[任意インベントリ]→[任意入力設定]→[任意入力設定1~8]で台帳の列名を変更する事が できます。



## トラブルシューティング

■クライアントPCのコンピュータ名を変更しても任意入力台帳のコンピュータ名が変更 されない。

[データベース]→[選択PCデータ削除]でそのPCの情報をいったん削除してください。 次回情報収集後に任意入力台帳を開けばそのPCの行が生成されます。

情報を削除せずに修正するには、SQL Server Management Studio Express等を使用 してデータベースのデータを直接編集してください。

## 任意情報取得

以下の情報を取得できます。

- ・レジストリ情報
- ・ファイルバージョン
- ・ファイル更新日
- ・INIファイル情報

#### レジストリ情報の取得

レジストリ情報の取得設定は[任意インベントリ]→[レジストリ設定]→[レジストリ設定1]で開き ます。

取得したいレジストリ項目を[ルートキー]、[キー名]、[データ名]に入力します。[データ名]が空の場合はキーの有無を判別します。

[列名]の項目を編集することで[レジストリ1]台帳の列名を変更する事ができます。

Easy Asset Manager コンソール	,						
ファイル(E) パッチ適用(E) リモート命・	令(B) タ	スク(I) グループ	カスタム台帳(①) 検知	索( <u>S</u> ) データベース( <u>D</u> ) :	オブション(①) ヘルプ(日)		
1-ジェント作成 パッチ近用 互新 UE	- 12/19-	↓ 広答確認	● ● ● ジ送信 好次が作成	\$25年1月末 完了\$25年1月末	← なが実行 ケルーア通	加 <u>がい-7部定</u> <u>がい-7</u> 新除 -	田のつうわれ集
合報話自加         合作経験定         合例系列除         者	食素這加	後索設定 椎	「 IBま CSV出力				
32 すべて	列番	列名	トキー キー名				データ名
	▶ 1	自動更新設定	EY LO SOFTWAREN	Aicrosoft#Windows#Currer	ntVersion¥WindowsUpd	ate¥Auto Update	AUOptions
由題ドメイン別	2	最終更新日	EY_LO SOFTWAREN	Acrosoft#Windows#Currer	ntVersion¥WindowsUpd	ate¥Auto Update¥Results¥Install	LastSuccessTime
- 50 任意グループ	3	7-73	EYLO				
- 2 検索	4	7'-24	EY_LO				
	5	データコ	EY_LO				
□ 中-◆ Officeライヤンス管理 ▲	6	7'-96	EY_LO				
日-● 任意インベンドリ	7	7'-97	EY_LO				
□-◆レジストリ設定	8	7~-58	EY_LO				
レジストリ有効無効							
– レジストリ設定3							
レジストリ設定6							

### ファイルバージョンの取得

ファイルバージョンの取得設定は[任意インベントリ]→[ファイルバージョン設定]→[ファイルバー ジョン設定1]で開きます。

取得したいファイルのフルパスを[ファイルパス]に入力します。

▲ Easy Asset Manager コンソール ファイル(F) パッチ通用(P) リチート命会(R)	タスカ(T) ガループ(G	) カ2タム会帳(C)	検索(S) データベース(D) Allプ(H)	<u>- I ×</u>
	11-11 応答確認 火		成 な又消明除 完了な双加厚除 なか実行 時期11除 <b>検索通加</b> 検索設定 検索削除	÷
<ul> <li>● 書 OS別</li> <li>● 書 ドメイン別</li> <li>● 書 ドメイン別</li> <li>● 目 任意グループ</li> <li>● 検索</li> </ul>	列番号 ▶ 1 3 4 5 6 7	列名 WININET.DLL ファイル2 ファイル3 ファイル4 ファイル5 ファイル5 ファイル6 ファイル7	ファイルハ <sup>®</sup> ス CがWINNTWsystem32がWININET.DLL	
<ul> <li></li></ul>	8	771118		

### ファイル更新日の取得

ファイル更新日の取得設定は[任意インベントリ]→[ファイル更新日設定]→[ファイル更新日設定 1]で開きます。

取得したいファイルのフルパスを[ファイルパス]に入力します。

Ale Easy Asset Manager コンソール	53.5/T\ Ku9/0\		táま(c) ニ トッ・コ/D)	
/71ルビノバッチ週用ビリリモート命令化	9X9(1) 91/-7(1)		検索の テーダヘース(U)	
エージェント作成 パッチ通用 更新 リモートロン	ロール 応答確認 メッ	2-沙送信 奴개阳	成 如何服命 完了如何服	全 文文 力実 行
	(シベンド)収集 台帳道)	ba 合幅設定 台	<ul> <li>使素追加</li> </ul>	に 定 検索削除
🔮 বৃশ্ব	列番号	列名	ファイルパス	
	▶ 1	jscript.dll	C:¥WINNT¥system32¥jscrip	t.dll
● 酒 ドメイン別	2	771112		
1111111111111111111111111111111111111	3	771113		
10.76	5	771/04		
	6	771110		
	7	77127		
1	8	77118		
<ul> <li>リモートコントロール</li> <li>ファイル配布・実行</li> <li>タスク作成 タスク管理</li> <li>日本 レジストリ設定</li> <li>レジストリ設定</li> <li>レジストリ設定</li> <li>レジストリ</li> <li>シブイル「・ジョン設定</li> <li>ファイル「・ジョン設定</li> <li>ファイル更新日日設定</li> <li>ファイル更新日設定1</li> <li>ファイル更新日設定2</li> <li>ファイル更新日設定2</li> <li>ファイル更新日設定5</li> <li>ファイル更新日設定5</li> <li>ファイル更新日設定5</li> <li>ファイル更新日設定6</li> <li>ファイル更新日設定6</li> <li>ファイル更新日設定5</li> <li>ファイル更新日設定6</li> <li>ファイル更新日設定6</li> <li>ファイル更新日設定7</li> <li>ファイル更新日設定7</li> <li>ファイル更新日設定8</li> </ul>				

## INIファイル情報の取得

INIファイル情報の取得設定は[任意インベントリ]→[INIファイル設定]→[INIファイル設定1]で開き ます。

取得したいINIファイル項目を[ファイルパス]、[セクション名]、[データ名]に入力します。

▲ Easy Asset Manager コンソール ファイル(圧) パッチ適用(圧) リモート命令(圧)	タスク(T) !	ブループ( <u>G</u> ) ;	カスタム台帳(の)	検索(S)	データベース(D)	<u>- ロメ</u> ヘルプ(H)
	10-ル 応答	確認 メッセー 合帳追加	<ul> <li>         ・</li> <li>         ・</li></ul>	成 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	除     完了なが可じ       (完)     (完)       (注)     (注)       (注)     (注)       (注)     (注)	* ( なが実行) 数定 検索削除
<ul> <li>すべて</li> <li>● 目のS別</li> <li>● 見 ドメイン別</li> <li>● 見 ドメイン別</li> <li>● 見 任意グループ</li> <li>◆ 検索</li> </ul>	列番号 1 2 3 ▶ 4 5 6 7	列名 タイムゾーン デーダ2 デーダ3 データ4 データ5 データ5 データ5 データ5 データ5	77√ルパ C:¥WINI C:¥WINI C:¥WINI C:¥WINI	Z IT¥win.ini IOWS¥CO IOWS¥Co	セジョン名 MAPI1.0 Time Z don't load don't load	データ名 o StandardName snd.cpl snd.cpl
<ul> <li>● 任意インベントリ</li> <li>● レジストリ設定</li> <li>● レジストリ</li> <li>● レジストリ</li> <li>● ファイルバージョン設定</li> <li>● ファイルバージョン設定</li> <li>● ファイルバージョン</li> <li>● ファイルデージョン</li> <li>● ファイルアージョン</li> <li>● ファイル変新日</li> <li>● ファイル変更</li> <li>● NIファイル数定</li> <li>● INIファイル設定3</li> <li>● INIファイル設定5</li> <li>● INIファイル設定6</li> <li>● INIファイル設定6</li> <li>● INIファイル設定7</li> <li>● INIファイル設定7</li> <li>● INIファイル</li> <li>● INIファイル</li> </ul>	8	7°-58				

## 有効無効設定

情報収集を有効にするには、それぞれの[~有効無効]設定でチェックボックスにチェックします。



<u>戻る</u>

## ファイル配布・実行

# ファイル配布・実行タスクを作成するにはコンソールの左下のタスク作成を選択してください。



次にタスク作成対象のホストを選択してタスク作成ボタンをクリックします。

Easy Asset Manager コンソール ファイル(F) パッチ通用(P) リチート命	お会(R) タスク(T) グループ(G) データベー	2.(D) へルプ(H)		<u>_</u> _×
● 日本		27 27/1555 27/108	完了な方面除	★ なが実行 がいープ追加 がいープ設定
「記」 グルーフ有印念 インペンドリ収集				
🔺 5%7	2カロ コンセキュータ名	IP7ドレス	応答有無	
ē-鸀 OS別	B3272C60-D282- B	192.168.11.5	×	
- Jundows 2000 Profess	27F20F0F 0121-4 A	192.168.11.2	0	
Windows 98	*			
Windows XP Professio	2.42 30 V			
日 9月 下外1 2月				
一個人本部				
● 総務部 ●				
	·			
□ ◆ PC情報台帳				
基本情報				
三十二 三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十				
ー ネットワーク				
ブリンタ				
● ♥ Windows/\ッナ週用れ,ル				
日子ファイル配布・実行				
タスク作成				
タスク管理				

次のダイアログが表示されるのでファイル名を指定してください。現在C:\Inetpub \ftproot直下のファイルのみ対応しています。ファイル名のみで指定してください。 ファイル配布後に実行するには、[ファイル配布後に実行する]にチェックをいれ、実行 時の引数を指定してください。表示ホストすべてを選択すると現在表示されているホス トすべてに対してファイル配布・実行タスクが作成されます。

ፇ ファイル配布・実	កែ	×
● 選択ホスト1・	台 🔿 表示ホストすべて	
ファイル名	825119JPNM.exe	
※注 C:¥Inetp 可能です。ファイ	ub¥ftproot直下のファイルのみ指定 ル名のみで指定してください。	26
▶ ファイル配布	後に実行する	
実行時引数	[/Q	
	タスク作成キャンセル	

タスクを管理するにはコンソールの左下のタスク管理を選択してください。右側にタス クデータが表示されます。



タスクはエージェント次回起動時に実行されますが、すぐに実行させたい場合はタスク 実行ボタンを押してください。しばらくしたら更新ボタンをクリックしてデータを更新 してください。完了フィールドが〇になったことでファイルが確実に配布されたことを 確認することができます。また、応答確認ボタンをクリックすると現在の応答状態を確 認することができます。



### Admin権限代行機能

ファイル配布・実行タスク作成時に実行ユーザーを指定することができます。

🎐 ファイル配布・実行	x
● 選択ホスト1台 ○ 表示ホストすべて	
771ル名	
※C:¥Inetpub¥ftproot直下のファイルのみ指定可能 です。ファイル名のみで指定してください。	
▼ ファイル配布後に実行する	
実行時引数	1
実行ユーザー指定	
ユーザー名	
パスワード	
ドメイン	1
※ローカルアカウントの場合ドメインは指定不要	
タスク作成キャンセル	T

※ID/パスワードはテキストで保存しているためユーザーに知られる可能性があります。 ※NT4.0には対応していません。

### トラブルシューティング

#### ■拡張子exe・bat以外のファイルの実行

直接実行できるのは拡張子exe・batのファイルのみです。msi・vbs等のファイルは次の ようなbatファイルを介して実行してください。



■ファイルが配布されない問題

配布対象ファイルのアクセス権の設定がAdministrator権限に設定されていると配布が できないので、ファイルの[プロパティ]→[セキュリティ]タブでEveryoneへのアクセス が許可されているか確認してください。

■[タスク実行]ボタンでのファイル配布について

[タスク実行]ボタンでの即時ファイル配布などの機能は常駐エージェントのみで使用可能 です。ファイル配布タスクは、非常駐エージェントの場合はクライアントの次回起動 時、ワンタイムエージェントの場合はワンタイムエージェント次回起動時に実行されま す。

■ファイル配布・実行の動作テスト時の注意点

エージェントファイル保存先のフォルダでエージェントを実行しなければ正しく動作し ない場合があります。

エージェントファイルをダブルクリックして直接実行する場合は以下のフォルダで実行し てください。

XP,2000、システムドライブ:\Documents and Settings\All Users\Documents\eam Vista,7、システムドライブ:\Users\Public\Documents\eam

■常駐エージェントでファイル配布即時実行を行うと、同時に複数のファイルが実行されてしまう問題

IPアドレスが重複していると、ファイル配布即時実行命令を同じマシンに対して複数回 実行してしまうために起こります。テストなどで同じマシンでOSを切り替えて情報収集 をした場合に起こる問題です。

戻る

## リモートコントロール

リモートコントロールを使うにはサーバーで、winvnc4.exeとwm hooks.dllを

C:\Inetpub\ftprootに、<u>vncviewer.exe</u>をviewer.exeと同じフォルダにセットしてくだ さい。

※winvnc4.exeとwm\_hooks.dllはウィルス対策ソフトに誤検知される場合が多いので、除外登録してください。

※vncviewer.exeは通信がブロックされた時に許可するか、ファイアウォール設定で通信許可登録してください。

リモートコントロールをするにはコンソールの左下でリモートコントロールを選択して ください。次にリモートコントロールしたいPCを選択してリモートコントロールボタン をクリックしてください。VNCが選択したPCにダウンロードされ実行されます。

👔 Easy Asset Manager コンソール			
ファイル(E) パッチ通用(P) リモート命令(E) タンク(E) グループ(G) データベー:	ス(11) ヘルプ(H)		
	◆ タスク/生成 タスク府(5分	完了奴婿服	<→ なか実行 がんープ追加
500-71111日 グルーフ第111日 インペンドリ収集			
すべて ▲ コンピュータ名     コンピュータ名	IP ፖት ህス	応答有無	
E 🗐 OSBIJ € B3272C60-D282- B	192.168.11.5	0	
- Windows 2000 Profess 27F26F0F-9121 4 A	192.168.11.2	0	
Windows 98 310702CD-40C8- WINXP	192.168.11.5	0	
Windows XP Professio *			
E-58 F24250			
「調人事部			
B-● インベンドリ収集 OS別台数集計 B-● PC情報台帳 B-● Windows //9チ適用状況 Windows XP Professik Windows XP Home Ec Windows 2000 Profes: Windows Me Windows 98 SE			
Windows 98 Windows 95 Windows 95 Windows NT4.0 Works ● ◆ Officeライセンな管理 リモートコントロール ラファイル配布・実行 タスク管理			

XP、2000、NT4の場合は右クリックメニューからCtrl+Alt+Delを送信することができます。



マスターサーバからクライアントをリモートコントロールするには、拠点サーバをリ モートコントロールし、そこからさらにクライアントをリモートコントロールしてくだ さい。 (VNCを入れ子にする形)

マスターサーバ → 拠点サーバ → クライアント
--------------------------

マスターサーバ以外の監視用マシンからリモートコントロールするには、マスターサー バにVNCをインストールし監視用マシンからマスターサーバをリモートコントロール し、そこからクライアントをリモートコントロールしてください。

監視用マシン → マスターサーバ → 拠点サーバ → クライアント

### トラブルシューティング

■リモートコントロールで接続できない問題

エージェント初回起動時にはリモートコントロールで接続することはできません。クラ イアントを再起動して、エージェントがスタートアップで起動されるようにしてくださ い。

また、Webからwinvnc4.exeとwm\_hooks.dllをダウンロードする際に、ファイルのア クセス権の設定がAdministrator権限に設定されることがあるので、ファイルの[プロパ ティ]→[セキュリティ]タブでEveryoneへのアクセスが許可されているか確認してくださ い。

VNCはこちらからもダウンロードすることができます。 <u>VNC 4.0</u> <u>VNC 4.0ソースコード</u> 著作権者: RealVNC Ltd. info@realvnc.com 著作者HP: <u>http://www.realvnc.com/</u>

<u>戻る</u>

## メッセージ送信

Easy Asset Manager コンソール ファイル(E) パッチ通用(E) リモート命	\$令(B) タスク(T) グル	,	帳(C) 検索(S) f	データベース( <u>D</u> ) ヘル	- <b>-</b>
	モートコンロール 応答確	シャセージ送信 台帳追加 台帳影	◆ 次が作成 久久/削除 定 台帳削除 検	完了奴別除   完了奴別除   参考追加	↓-) なり実行 検索削除
<ul> <li>         すべて         ● ● OS別      </li> <li>         ・● ● ドメイン別     </li> </ul>	21-7ID 08425ADC-8452- 056BC5B9-F558-	コンヒ <sup>*</sup> ュータ名 A WINXP	対策ソ가名 NortonAntiVirus VirusScan	エンシンパーション 10.00.13 4.320	定義ファイルバ- 20040910.020 2004/09/07 :
<ul> <li>● ● 任意グループ</li> <li>● ● 検索</li> </ul>	B3272C60-D282- リメッセージの送信	R		×	1.889.00
<ul> <li>P・● インベントリ収集</li> <li>OS別台数集計</li> <li>PO情報台帳</li> <li>基本情報</li> <li>詳細情報</li> <li>ネットワーク</li> <li>ドライブ</li> <li>ブリンタ</li> <li>ソフトウェア</li> <li>ソフトウェア集計</li> <li>アクルス対象状況</li> </ul>	<ul> <li>         ・ 選択ホスト1台         ・         ・         ・</li></ul>	○ 表示木: :更新してください。 送信	ストすべて 		
<ul> <li>● ● Windows/?ッチ適用状況</li> <li>● ● ライセンス管理</li> <li>● ● Officeライセンス管理</li> <li>● ● 任意インペントリ</li> <li>● ● カスタム台帳</li> <li>● ● ファイル配布・実行</li> <li>● リモートコントロール</li> <li>● メッセージ管理</li> </ul>	1				

メッセージ送信ボタンをクリックするとメッセージタスクを作成することができます。

メッセージタスクは左下の[メッセージ管理]を選択すると確認することができます。メッ セージはクライアントの次回起動時に表示されます。応答があるクライアントには、タ スク実行ボタンを押してすぐにメッセージを送ることもできます。



### メッセージは次のように表示されます。



<u>戻る</u>

## USBメモリ使用制限

### ■USBメモリ使用制限のレジストリ設定

### レジストリの設定を以下のように変更する事によって、USBメモリ等のUSB接続の大容量記憶 装置を使用できないようにする事ができます。(Win2000以降)

キー名	データ名	値	使用可否
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\USBSTOR	Start	3(DWORD值)	使用可
		4(DWORD值)	使用不可

### USB接続の大容量記憶装置を読み取り専用にする設定は以下。(XP SP2以降)

キー名	データ名	値	動作
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Control \StorageDevicePolicies	WriteProtect	0(DWORD 値)	書き込み可
		1(DWORD 値)	読み取り専 用

## WPD デバイス使用制限

### ■WPD デバイス使用制限のレジストリ設定

デジカメやスマートフォンの使用を制限する事ができます。

バッチファイルかレジストリファイルを作成して配布機能で実行してください。※管理者の権限 が必要です。

読み取り禁止

キー名	データ名	値	動作
HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows \RemovableStorageDevices\{6AC27878-A6FA-4155-BA85-F98F491D4F33} HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows	Deny_Read	0(DWORD 値)	読み取 り可
\RemovableStorageDevices\{F33FDC04-D1AC-4E8E-9A30-19BBD4B108AE}		1(DWORD 値)	読み取 り不可

バッチファイル

ファイ ル名	wpdroff.bat
内容	reg add "HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows\RemovableStorageDevices \{6AC27878-A6FA-4155-BA85-F98F491D4F33}" /v "Deny_Read" /t REG_DWORD /d "1" /f reg add "HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows\RemovableStorageDevices \{F33FDC04-D1AC-4E8E-9A30-19BBD4B108AE}" /v "Deny_Read" /t REG_DWORD /d "1" /f

#### 書き込み禁止

キー名	データ名	値	動作
HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows \RemovableStorageDevices\{6AC27878-A6FA-4155-BA85-F98F491D4F33} HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows	Deny_Write	0(DWORD 値)	書き込 み可
\RemovableStorageDevices\{F33FDC04-D1AC-4E8E-9A30-19BBD4B108AE}		1(DWORD 値)	読み取 り専用

バッチファイル

ファイ	wpdwoff.bat
ル名	"punombut

内容 reg add "HKEY\_LOCAL\_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows\RemovableStorageDevices \{6AC27878-A6FA-4155-BA85-F98F491D4F33}" /v "Deny\_Write" /t REG\_DWORD /d "1" /f reg add "HKEY\_LOCAL\_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows\RemovableStorageDevices \{F33FDC04-D1AC-4E8E-9A30-19BBD4B108AE}" /v "Deny\_Write" /t REG\_DWORD /d "1" /f

### レジストリ設定方法

EasyAssetManagerによるレジストリ設定方法の説明です。 次のようにusboff.regファイルを作成しC:\Inetpub\ftprootに配置します。

ファイル名	usboff.reg
内容	REGEDIT4
	[HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\USBSTOR] "Start"=dword:00000004

C:\WINNTにあるregedit.exeをC:\Inetpub\ftprootにコピーします。

次にファイル配布機能を使って上記2ファイルを順に配布します。regedit.exeには「ファイル配布 後に実行する」にチェックを入れ、実行時引数に「/s usboff.reg」と設定します。ユーザー権限 で運用している場合は管理者権限のユーザー名とパスワードを設定してください。

🌮 ファイル配布・実行	×
○ 選択ホスト1台 C	表示ホストすべて
ファイル名 regedit.exe	•
※C:¥Inetpub¥ftproot直下 です。ファイル名のみで指定	のファイルのみ指定可能 してください。
▼ ファイル配布後に実行す	3
実行時引数 /s usboff.r	eg
実行ユーザー指定	
ユーザー名 Administ	rator
パスワード Password	d
ドメイン	
※ローカルアカウントの地	哈ドメインは指定不要
タスクイ	F成 キャンセル

正しく設定されたかどうかの確認にはレジストリ情報取得機能を使用してください。

レジストリ設定方法(9x系)

9x系では2000系のregedit.exeは動作しないので、9x系のregedit.exeを使うか次のようなファイル を作成して代わりに使用してください。

ファイル名	usboff.bat
内容	regedit.exe /s usboff.reg

その他のレジストリの設定

上記の方法でレジストリ設定を変更する事により「USBメモリ使用制限」以外にも活用する事ができます。また、設定を元に戻す場合も上記方法で行う事ができます。

レジストリの設定について詳しくは以下のサイトを参照してください。

- ・<u>regファイルの構文</u>
- ・リムーバブル記憶装置の使用制限

USB関連リンク

#### ■USB関連情報

@IT 企業におけるUSBメモリ活用ガイドライン
@IT USB大容量記憶装置ドライバを無効にする
@IT USBメモリを読み出し専用にする
@IT Windows 7ならできる、もう1つのUSBメモリ対策
@IT USBメモリを悪者にしないための"プラスアルファ"
ITPro USBメモリー利用制限や暗号化の展開を自動化しよう
ASCII.jp USBメモリのセキュリティ

■無料USB制御ソフト

<u>USB TOOLS</u>、USB接続の大容量記憶装置の無効化やUSBメモリによるパソコンロック。

■無料USBメモリ暗号化ソフト <u>TrueCrypt</u> <u>BitLocker To Go、</u><u>グループポリシー</u>

セキュアUSBメモリ <u>アイ・オー・データ</u> <u>バッファロー</u> サンワワプライ エレコム ハギワラシスコム グリーンハウス イーディーコントライブ 価格.com

## ファイル検索

クランアントPC内のファイルを検索し、Winny等の有害プログラムを発見することがで きます。以下ではWinny.exeを検索する方法を説明します。

以下のようなファイルを作成しファイル配布・実行機能を使ってクライアント上で実行させます。dirコマンドを使用して結果をSearchResult.txtに出力する形になります。
 以下はDocuments and Settingsフォルダ下からWinny.exeを検索する例です。

ファイル名	findwinny.bat
内容	dir "C:\Documents and Settings\Winny.exe" /b /a-d /s > SearchResult.txt

2、クライアント側の次回情報収集時に検索結果が収集されます。検索結果は管理コン ソールの[ファイル検索結果]台帳で確認する事ができます。検索結果の削除は[タスク削 除]ボタンで行います。

Easy Asset Manager コンソール	
ファイル(E) パッチ適用(P) リモート	命令(B) タスク(I) グループ(G) カスタム台帳(C) 検索(G) データベース(D) オブション(Q) ヘルプ(H)
1ージェント作成 パッチ通用 単新	リモートコンロール 応答確認 メッセージ 送信 タスが作成 タスが明瞭 完了 タスガ明除 タスク実行 グループ 追加
2011年1月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
🔮 রুশ্ব	2ニーウID (コンビュータ名 検索結果
🗈 💼 OSBI	16423C50-42 WINME 該当なし
田 調 ドメイン別	5C4ABC82-5 WIN2003 該当なし
1 2 仕意クループ	629C23DA-5 A C-¥Documents and Settings¥Administrator¥デスクトップ¥Winny2¥Winny.exe
	B3272C60-D B 該当なし
	BB5634EF-1 WIN2000SER 該当なし
	E6202B00-B WINXP 該当なし
<ul> <li>OS別台数集計</li> <li>OS別台数集計</li> <li>PC情報台帳</li> <li>Windows/%9手適用状況</li> <li>ライセンス管理</li> <li>Officeライセンス管理</li> <li>日本 Officeライセンス管理</li> <li>日本 Officeライセンス管理</li> <li>カスタム台帳</li> <li>ラファイル配布・実行</li> <li>リモートコントロール</li> <li>メッセージ管理</li> <li>競点サーバー管理</li> <li>管理外PC探索</li> <li>ファイル検索結果</li> </ul>	
•	<b>▲</b>

dirコマンドについて詳しくは次のサイトを参照してください。

・<u>@IT:Windows TIPS -- Tips:dirコマンドでファイル名の一覧を取得する</u>
## 設定保存・復元

メニューの[データベース]→[設定保存]・[設定復元]で設定を保存・復元することができ ます。

■保存・復元対象
基本情報などの通常データ
任意インベントリのデータと設定
任意入力データ
アンケートデータと設定
ライセンス管理設定
任意グループ
検索設定
カスタム台帳
検知ログと除外リスト
アプリログと禁止リスト
ファイルログと除外リスト
PC稼働状況データ
オプション設定
※設定復元を行うと現在データベース上にある上記のデータは削除されます。



■別のサーバーにデータを移行する方法

1、データ移行元サーバーで[設定保存]を実行。

2、データ移行元サーバーの[C:\Program Files\Easy Asset Manager\customset]

フォルダをデータ移行先サーバーにコピー。

3、データ移行先サーバーで[設定復元]を実行。

<u>戻る</u>

Webコンソール

\*Webコンソールの開発は終了しました。最新のデータは表示できません。 遠隔地から操作する場合は、<u>リモート管理コンソール</u>を使用してください。

Webコンソールを使うとブラウザからデータの表示を行う事ができます。

<u>■主な特長</u>

- ・通常用データベースからWeb用データベースへの変換作業が不要。
- ・通常コンソールで作成した検索アイテムなどをそのまま使用できます。
- ・LinuxやJavaを使わないので導入・運用が簡単。

参 EAM Webコンソール - Microsoft Inten	net Explorer					
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気	に入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)					18
〜戻る・→・③ ④ 凸 ◎.8	🛤 🖻 ክክር እን 🛞 አምብፖ 🧭 🌛 🖻	- 🖻				
アドレス(D) 🔕 http://192168.11.2/eam	web/eamtop.htm				▼ (2移動)!	リンク » Web アシスタント 🌒・
🔕 すべて	<u>21-7ID</u>	エンビュータ名	トライプ名	1517317	トライフ 容量(MB)	トライプ空き容量(MB)
0000 CS84	BBBE7650-44DA-458C-B130EDDD86B7CFDB	A	A	REMOVABLE		
田一〇下メイン別	BBBE7650-44DA-458C-B130EDDD86B7CFDB	A	С	FIXED	38154	1245
日日日日日	BBBE7650-44DA-458C-B130EDDD86B7CFDB	A	D	CDROM		
	BBBE7650-44DA-458C-B130EDDD86B7CFDB	A	E	CDROM		
	B3272C60-D282-11D8-97CF000740ACA3D4	В	A	REMOVABLE		
	B3272C60-D282-11D8-97CF000740ACA3D4	В	С	NO_ROOT_DIR	39250	25425
- <b>E</b> ] b	B3272C60-D282-11D8-97CF000740ACA3D4	B	D	CDROM		
💨 kensaku	B3272C60-D282-11D8-97CF000740ACA3D4	В	E	CDROM		
	FBB1AB6B-000C-4D81-B1A4813F831BC9DF	WINXP	A	REMOVABLE		
	FBB1AB6B-000C-4D81-B1A4813F831BC9DF	WINXP	С	FIXED	5008	497
日一〇 インペントリ 収集	FBB1AB6B-000C-4D81-B1A4813F831BC9DF	WINXP	D	CDROM		
	C31169E5-E305-4582-B6BE2E73D1E79DEB	WINXP	A	REMOVABLE		
	C31169E5-E305-4582-B6BE2E73D1E79DEB	WINXP	С	FIXED	5008	420
	C31169E5-E305-4582-B6BE2E73D1E79DEB	WINXP	D	CDROM		
一 基本 情報						
一名 ネットワーク						
- 🖉 Fərə						
- 41 プリンタ						
- Ø ソフトウェア						
創ウィルフ対策が限						
E Windows ( u # im Hill						
····································						
□□ 71セノス管理						
■ Officeライセンス管理						
□ 🛄 任意インペントリ						
団 カスタム 台帳						
ē) .	-					2 インターネット
					,,)	,

### 準備作業

EasyAssetManagerフォルダのwwwrootフォルダをIISのフォルダに配置してください。

Webコンソールを使うにはサーバーにIIS、.NET Framework 2.0 SDKをインストールする必要があります。

<u>Microsoft .NET Framework 2.0 SDK 日本語版 (x86)</u>(482MB) <u>Microsoft .NET Framework 2.0 SDK 日本語版 (x64)</u>(464MB) ※.NET FrameworkとSDKのバージョンが異なっていても問題ありません。また、2.0以上のSDKでも問題ありません。

次にIISにASP.NETエンジンを登録します。コマンドプロンプトから以下のコマンドを実行してください。 C:\WINNT\Microsoft.NET\Framework\v2.0.50727\aspnet\_regiis.exe -i

又は、C:\WINDOWS\Microsoft.NET\Framework\v2.0.50727\aspnet\_regiis.exe -i

最後にインターネットサービスマネージャでeamwebフォルダをASP対応に設定します。以下のメ ニューよりインターネットサービスマネージャを開いてください。 [スタートメニュー]→[設定]→[コントロールパネル]→[管理ツール]→[インターネットサービスマネー ジャ]又は[インターネットインフォメーションサービス]

次の画面が表示されるので、[eamweb]を右クリックして[プロパティ]を開いてください。 [プロパティ]がない場合は[アプリケーションへの変換]を実行してください。



[プロパティ]を開いた場合、次のダイアログが表示されるので[作成]ボタンをクリックしてください。

eamwebのプロパティ		? ×
ディレクトリ ドキュメント ディレク	リ セキュリティ   HTTP ヘッダー   カスタム エラー	
このリソースへの接続時に使用	されるコンテンツの場所:	
● 表	示されたディレクトリロ	
<b>○</b> ほ	かのコンピュータにある共有ディレクトリ( <u>S</u> )	
O UF	RL ላወሀቃብ レクトመ	
ローカル パス( <u>C</u> ):	¥eamweb	
🗖 スクリプト ソース アクセス(	) 🔽 ログ アクセス 🖤	
☑ 読み取り(B)	☑ このリソースに索引を付けるΦ	
□ 書さ込み(₩) □ ディレクトリの参昭(B)		
1 71777032		
アプリケーションの設定		
アプリケーション名(M):	既定のアプリケーション 作成(E)	DI
開始点:	<既定の Web サイト> 構成(G)	
実行アクセス権(P):	スクリプトのみ	
アプリケーション(保護( <u>N</u> ):		
	OK キャンセル 適用(A) ヘル:	2

以上で準備作業は完了です。

### 使用方法

まずWebコンソール用のユーザーを追加します。通常コンソールを開き、[オプション]→[Webユー ザー管理]を開いてください。

次のダイアログが表示されるので、ユーザー名とパスワードを指定し作成ボタンを押してください。

🞐 Webユーザー	管理	
ユーザー名: パスワード:	webuser1  *******	作成
ユーザー一覧 a b ccccc		
		閉じる

ユーザーを作成したら、ブラウザを開き次のURLにアクセスしてください。 http://サーバーのIP又はマシン名/eamweb/login.aspx 例: http://localhost/eamweb/login.aspx http://192.168.11.2/eamweb/login.aspx

ログイン画面が表示されるので、ユーザー名とパスワードを入力しログインボタンを押してくださ

ر ۲ <sup>°</sup>	
🦉 EAM Webコンソール - Microsoft Internet Explorer	_ 🗆 🗙
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(E) ヘルプ(H)	1
◆戻る・→・③ 🖗 🖄 🥝検索 函お気に入り ③メディア 🎯 🎒 🗐 🗐	
アドレス(D) 🙆 http://192.168.11.2/eamweb/login.aspx 💽 🤗移動 リンク » Web アシスタン	ኑ 🎯 🗧
	<u> </u>
パスワード: *******	
ログイン	
	~

正しくログインできると、次の画面が表示されます。通常コンソールとまったく同じ操作方法でデー タ表示を行う事ができます。

🚈 EAM Webコンソール - Microsoft Inter	net Explorer				- U ×
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気	えに入り( <u>A</u> ) ツール(① ヘルプ)	(H)			1
⇔戻る・⇒・⊗ 🖉 🖧 🔕	食索 国お気に入り 🥘メディ	7 🎯 🎒 🖬	1 • E		
アドレス(D) 🕘 http://192.168.11.2/eam	web/eamtop.htm	- (	◇移動 リンク	» Web アシスタン	• 🚱 •
<ul> <li>アドレス(型) (型) http://192.168.11.2/ear</li> <li>○ OS別 </li> <li>● ○ OS別 </li> <li>● ○ 任意グルーブ</li> <li>● ○ 検索</li> </ul>	web/eamtop.htm OS名 Windows XP Professional Windows XP Home Edition Windows 2000 Professional Windows 98 SE Windows 98 Windows 98 Windows 95 Windows NT4.0 Workstation 合計	▼ ( 合数 2 0 1 0 0 1 0 1 0 4	<u>◆移動</u>   リンク	Web アシスタン	× 🀠 •
<b>(2)</b>				🥑 インターネット	11.

#### トラブルシューティング

■ログイン画面にアクセスするとエラーが出る。

eamwebフォルダのアクセス権限が変更されている可能性があります。インターネットサービスマ ネージャを開き、eamwebフォルダを右クリック、[すべてのタスク]→[アクセス許可ウィザード]を実 行してください。 (選択肢はデフォルトで実行)

<u>■ログイン画面にテキストボックスが表示されない</u> .NET Framework SDKがインストールされていないか、IISにASP.NETエンジンがインストールされて いない可能性があります。上記の準備作業を行ってください。

#### .NET Frameworkについて

OSに既定でインストールされている.NET Frameworkのバージョンとインストール可能なバージョン の情報など。 <u>@IT .NET Frameworkのバージョンを整理する</u>

.NET Framework SDKに関する情報。 .NET Framework SDK 3.0以降はWindows SDKに統合されています。 <u>Windows SDK</u> <u>Microsoft Windows SDK for Windows 7 and .NET Framework 4</u> <u>Microsoft Windows SDK for Windows 7 and .NET Framework 3.5 SP1</u>

リモート管理コンソール

リモート管理コンソールを使うとサーバー以外のマシンからデータの表示などの一部の操作を 行う事ができます。

リモート管理コンソール実行ファイルを作成するにはコンソールでエージェント作成ボタンを クリックしてください。



エージェント作成ボタンをクリックすると次のダイアログが表示されるので、[リモートコン ソール]を選んで作成ボタンを押してください。



作成ボタンをクリックするとデスクトップに次のようなファイル(リモート管理コンソール実行ファイル)が作成されます。このファイルを他のマシンにコピーして実行してください。



※リモート管理コンソールを使用するマシンには<u>.NET Framework</u>が必要です。

※ファイル名にはデータベースData1のパスワードが含まれますのでリモート管理コンソール実行ファイルの管理には 注意してください。

※リモート管理コンソールでは、次の機能が無効になります。(エージェント作成、リモートコントロール、応答確 認、タスク作成、インベントリ収集)

\_\_\_\_\_ <u>戻る</u>

# マスターサーバー

ネットワークごとに拠点サーバーを置き、マスターサーバーですべての情報を集めてー 元管理することができます。

マスターサーバーにしたいサーバー上で[拠点サーバーエージェント]を作成します。



デスクトップに次のようなファイルが作成されるので、これを拠点サーバーにしたい サーバー上で実行します。



マスターサーバー上で[拠点サーバー管理]を選択すると拠点サーバーごとのクライアント 数や最終更新日を確認することができます。一覧表で拠点サーバーを選択して[インベントリ 収集]ボタンを押すと、選択した拠点サーバーの情報がマスターサーバーにコピーされま す。[リモートコントロール]ボタンを押せば拠点サーバーをリモートコントロールすることもできま す。

Easy Asset Manager コンソール ファイル(E) パッチ適用(E) リモート	·命令(R) タスク(T)	グループ( <u>G</u> ) カスタノ	」 台帳( <u>C</u> ) 検索	(S) データベース(D)	<u>ーロメ</u> ヘルプ(H)
		a 「確認 」 かセージ送信 合情追加 合情	i		は 休 なり実行 設定 検索削除
すべて	- +	IPアドレス	応答有無	クライアント数	最終更新日
🗄 🛃 OSBI	A     A	192.168.11.2	0	50	2004/09/27
由 5월 ドメイン別	SERVER2	192.168.11.3	0	12	2004/09/25
□ 🔁 任意グループ	SERVER3	192.168.11.4	0	66	2004/09/25
<ul> <li>インベンドリ収集</li> <li>OS別台数集計</li> <li>PC情報台帳</li> <li>PC情報台帳</li> <li>Windowsパッチ適用状況</li> <li>ライセンス管理</li> <li>Officeライセンス管理</li> <li>グライセンス管理</li> <li>たきイセンス管理</li> <li>クテイル配布・実行</li> <li>ファイル配布・実行</li> <li>ファイル配布・実行</li> <li>ジャセージ管理</li> <li>逸点サーバー管理</li> </ul>					

※拠点サーバーエージェントはスタートアップに登録され、次回起動時から自動で実行されます。スタート アップを解除する場合はEasyAssetManagerインストールフォルダのuninstall.exeを拠点サーバー上で実行 してください。





- 1、マスターサーバー、拠点サーバーにEasyAssetManagerをインストール。
- 2、各拠点サーバーでエージェントを作成し、それぞれの管理下のPCにインストール。

3、マスターサーバーで拠点サーバーエージェントを作成し、拠点サーバーにインストー ル。

※1つのサーバーで別の種類のエージェントが混在しても問題ありません。

マスターサーバーからクライアントをリモートコントロールする場合は、拠点サーバー をリモートコントロールし、その画面からさらにクライアントをリモートコントロール してください。ファイル配布等も拠点サーバーをリモートコントロールした上で行って ください。(マスターサーバーから直接クライアントに命令を送ることはできません) ※1サーバーあたりのクライアント数は、サーバーの性能により5000台位まで。

#### <u>戻る</u>